

第4次三鷹市基本計画策定に向けた  
市民満足度・意向調査

報告書

平成23年3月

三鷹市



## 目 次

<b>I.</b>	<b>アンケート調査の概要</b> .....	<b>1</b>
<b>II.</b>	<b>調査結果の概要</b> .....	<b>3</b>
	(1) 三鷹市での今後の定住意向について .....	3
	(2) 地域活動への取り組み .....	3
	(3) 市政に対する満足度と今後の取り組みの重要性 .....	3
	(4) 今後重点的に取り組むべき課題 .....	4
	(5) 市政に対する総合的な満足度・行政機関としての信頼度 .....	5
<b>III.</b>	<b>回答者の属性</b> .....	<b>6</b>
	(1) 回答者の性別 .....	6
	(2) 回答者の年齢 .....	7
	(3) 回答者の世帯構成 .....	8
	(4) 回答者のインターネット・メールの使用状況 .....	8
	(5) 回答者の職業 .....	9
	(6) 回答者の居住地区 .....	10
	(7) 回答者の市内居住年数 .....	11
<b>IV.</b>	<b>調査結果</b> .....	<b>13</b>
<b>1</b>	<b>三鷹市での今後の定住意向について</b> .....	<b>13</b>
	(1) 三鷹市で今後の定住意向 .....	13
	(2) 三鷹市での定住意向の理由 .....	18
	(3) 三鷹市からの転出意向の理由 .....	21
<b>2</b>	<b>地域活動への取り組み</b> .....	<b>23</b>
	(1) 地域活動への取り組み状況 .....	23
	(2) 地域活動の種類 .....	26
	(3) 地域の活動に参加する条件 .....	30
<b>3</b>	<b>市政に対する満足度と今後の取り組みの重要性</b> .....	<b>33</b>
	(1) 評価方法 .....	34
	(2) 施策についての評価 .....	35
	(3) 年齢別評価 .....	42
	(4) 地区別評価 .....	50
	(5) 経年変化の分析 .....	61
	(6) 定住意向の向上に寄与している施策 .....	62

(7) 今後優先して実施すべき施策.....	63
(8) クラスター分析による施策間比較.....	65
<b>4 今後重点的に取り組むべき課題 .....</b>	<b>68</b>
(1) 今後重点的に取り組むべき施策.....	68
(2) 今後重点的に取り組むべきその他の施策.....	71
<b>5 市政に対する総合的な満足度・行政機関としての信頼度.....</b>	<b>72</b>
(1) 三鷹市政への満足度.....	72
(2) 三鷹市政への満足度理由.....	73
(3) 三鷹市役所への信頼度.....	75
(4) 三鷹市役所に期待すること.....	76

# I. アンケート調査の概要

---

## ① 実施の目的と実施方針

### ◇実施の目的

三鷹市の現行の総合計画である第3次基本計画は、平成13年から22年を計画期間としているが、平成22年度は次期総合計画となる第4次基本計画（平成23年から12年間の計画を予定）の策定に向けた本格的な準備に取り組むこととしている。その取り組みのひとつとして、現行計画の各施策に対する市民の意向等を十分把握することを目的として、市民満足度・意向調査を実施した。

### ◇実施方針

#### ■個々の施策への市民の評価

- ・現行計画の個々の施策の取り組みについて、市民がどの程度満足しており、またどの程度それらを重要と考えているかを明らかにする。

#### ■個々の施策への優先順位とニーズの明確化

- ・重要度と満足度を用いた複合的な分析により、施策の優先性、緊急性を明確にし、施策の優先順位とそれを踏まえた重点プロジェクト等についての検討材料を得る。また、これにより、新たな基本計画における個々の施策の位置づけや内容の検討材料を得る。

## ② 調査方法

### ■調査手法：

郵送配布・郵送留置法

### ■調査対象

市内在住の満15歳以上の男・女の中から、住民基本台帳をもとに無作為に抽出した。

### ■調査期間：

平成23年2月1日～2月15日

### ■調査対象サンプル数：

- ・標本数 3,500
- ・回収数 1,507（総回収数1,511 無効票4）
- ・回収率 43.1%

### ③ 調査項目

実施方針に即して、以下のような調査項目を設定した。

- 1) 回答者属性
  - ・ 性別
  - ・ 年齢
  - ・ 世帯構成
  - ・ 自宅や職場等でのインターネット・メールの使用状況
  - ・ 職業
  - ・ 居住地区
  - ・ 居住年数
- 2) 三鷹市での定住意向とその理由
- 3) 地域活動への取り組み状況
  - ・ 地域活動への取り組み状況
  - ・ 取り組んでいる（取り組みたい）分野
  - ・ 地域活動への参加条件
- 4) 市政への満足度・重要度・優先度
- 5) 三鷹市が取り組んでいる事項で重点的に取り組むべきこと
- 6) 市政に対する総合的な満足度・行政機関としての信頼度
  - ・ 満足度とその理由（自由記述）
  - ・ 三鷹市役所への信頼度
  - ・ 三鷹市役所に期待すること・ご意見等（自由記述）

## II. 調査結果の概要

---

### (1) 三鷹市での今後の定住意向について

・三鷹市での定住意向は約9割を占めており、転出意向を有する割合は1割に満たない。定住意向の理由として「住環境が良い」の割合が約6割を占めている。一方、転出意向の理由として「その他」の割合が約4割を占めており、個別的な理由を挙げる回答者が多いが、それ以外では「交通の便が悪い」「買い物などに不便」「住環境が悪い」などが多く挙げられている。

＊年齢別では、年代が上昇するにつれて定住意向が増加する傾向にある。

＊地区別では、深大寺で定住意向が他地区と比較して高くなっている。

＊居住年数別では、居住年数が上昇するにつれて定住意向が増加する傾向にある。

### (2) 地域活動への取り組み

・地域活動に取り組んでいる・取り組み意向は約3割を占めている。一方、10代～30代の取り組み・取り組み意向が特に低くなっている。

・ニーズの高い地域活動の種類として、趣味・スポーツ等のサークル活動が最も高い。

・今後地域活動に参加するために必要な条件としては、活動に関する情報提供の充実を図ること、仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担などが求められている。特に、仕事をしながらでも参加可能な時間的負担についての要望は20代～40代で高くなっている。

### (3) 市政に対する満足度と今後の取り組みの重要性

・現状の市政に対する満足度の高い施策は「芸術・文化のまちづくりの推進」であり、重要度の高い施策は「安全で快適な道路の整備」である。

＊年齢別の満足度では、10代・20代・30代で「緑と水の快適空間の創造」、40代で「図書館活動の推進」、60代で「水循環の促進」、70代で「資源循環型ごみ処理の推進」が高くなっている。

＊地区別の満足度では、井の頭・新川・中原・野崎・大沢で「緑と水の快適空間の創造」、北野・井口・深大寺で「水循環の促進」、下連雀では「図書館活動の推進」が高くなっている。

＊年齢別の重要度では、30代で「子育て支援の充実」、70代・80代で「高齢者福祉の充実」が高くなっている。

＊地区別の重要度では、井の頭で「災害に強いまちづくりの推進」、上連雀で「子育て支援の充実」、野崎では「高齢者福祉の充実」が高くなっている。

・満足度・重要度を総合的にみると、「現在の満足度が低く」かつ「重要度が高い」施策として、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野、『希望と安心にみち

た健康・福祉のまちをつくる』分野を中心に、今後の重点的な取り組みが求められている。

\*年齢別では、10代・50代・70代・80代以上は全体と同様の傾向であるが、20代・30代では「安全で快適な道路の整備」「都市交通環境の整備」等の施策が含まれる『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野に加え、「消費生活の向上」「商業環境の整備」「再開発の推進」等の施策が含まれる『魅力と個性にあふれた情報・活力のまち』分野の強化、40代・60代では「子育て支援の充実」「安全で開かれた学校環境の整備」等の施策が含まれる『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の重点的な取り組みが求められている。

\*地区別では、井の頭・牟礼・新川・中原・上連雀・野崎は全体と同様の傾向であるが、北野・大沢では『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野、井口・深大寺では『魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる』分野および『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野、下連雀では『魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる』分野の強化が求められている。

・経年変化の中で、さらに取り組みの強化が望まれる施策（前回調査と比べ満足度がマイナスに、重要度がプラスに転じた施策）として「商業環境の整備」「魅力ある教育の推進」「芸術・文化のまちづくりの推進」「市民スポーツ活動の推進」の4施策へのニーズが高まっている。

・定住意向を高める施策として、「芸術・文化のまちづくりの推進」が非常に重要な施策になっている。

・優先すべき施策として「安全で快適な道路の整備」が約3割弱を占めている。

\*年齢別では、20代・30代で「子育て支援の充実」、50代・70代・80代で「高齢者福祉の充実」が高くなっている。

\*地区別では、北野で「子育て支援の充実」、新川・中原・野崎・深大寺で「高齢者福祉の充実」が高くなっている。

・施策分類の検討にあたっては、クラスター分析を用いて満足度・重要度ごとに、各々の側面に対する回答者の回答傾向が類似している施策をグループに分類し、施策間の項目比較を実施した。このうち、満足度では「地域づくり・いきがづくり」として一つに分類することが妥当と考えられる施策群は、重要度ではこれらをさらに「地域づくり」「いきがづくり」に関する施策に分けて区分することが妥当と考えられる。

#### **(4) 今後重点的に取り組むべき課題**

・今後重点的に取り組むべき課題として、「いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」」が約6割を占めている。

\*年齢別では、10代・20代・30代で「安心して子どもを育てるための「子育て支援」」



が高くなっている。

\*地区別では、北野で「安心して子どもを育てるための「子育て支援」」、下連雀で「快適な都市空間を創出する「バリアフリー」」、大沢で「心安らかに暮らせる「安全安心」」が高くなっている。

- ・その他、自由記入において指摘された重点的に取り組むべき事項として、子育て支援・少子化対策、行財政改革、歩道の整備、住環境整備、高齢者・障がい者の福祉・介護施設及びサービスの充実などの指摘が多くなっている。

#### **(5) 市政に対する総合的な満足度・行政機関としての信頼度**

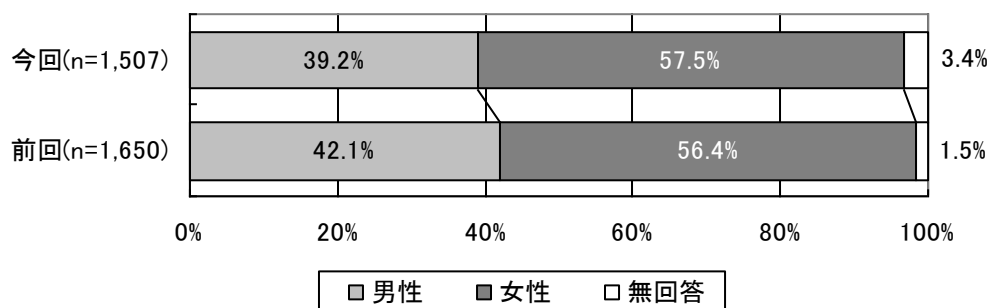
- ・無回答を除く回答者の約8割が三鷹市政に「満足している」または「まあ満足している」と回答している。
- ・無回答を除く回答者の約9割が三鷹市役所を「信頼できる」または「まあ信頼できる」と回答している。
- ・自由記入において指摘された満足、不満足の原因は、満足については、市の政策全般が良い、職員の対応や雰囲気、姿勢が良い、広報・広聴が充実している、市街地環境が良く整備されているなどの指摘が多くなっている。また不満足については、全般に満足と比べると件数は少ないが、子育て支援が不十分、道路及び道路環境整備が不十分、広報・広聴が不十分、行財政改革や行財政の適切な運営がなされていないなどの指摘が多くなっている。
- ・最後に三鷹市役所に期待することとして自由記入により回答を得た結果、職員の対応や雰囲気の改善、道路及び道路環境整備、子育て支援の充実、公共施設の充実・利便性向上などの指摘が多くなっている。

### III. 回答者の属性

#### (1) 回答者の性別

男性が 39.2%、女性が 57.5%である。前回調査（平成 19 年 2 月実施、以下同様）と比較すると男性の割合が減少している。

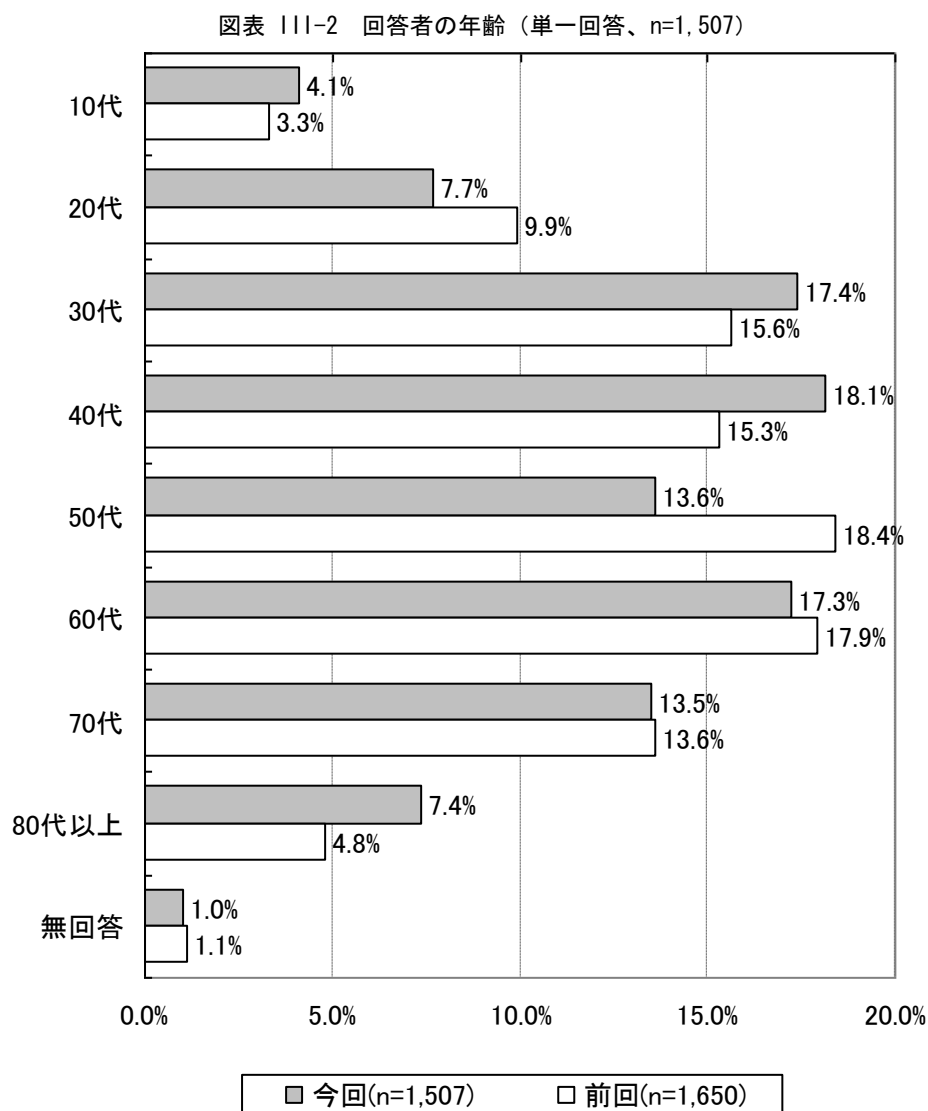
図表 III-1 回答者の性別（単一回答）



注) 小数第二位を四捨五入しているため回答率の合計は必ずしも 100%にはならない。以下同様。

## (2) 回答者の年齢

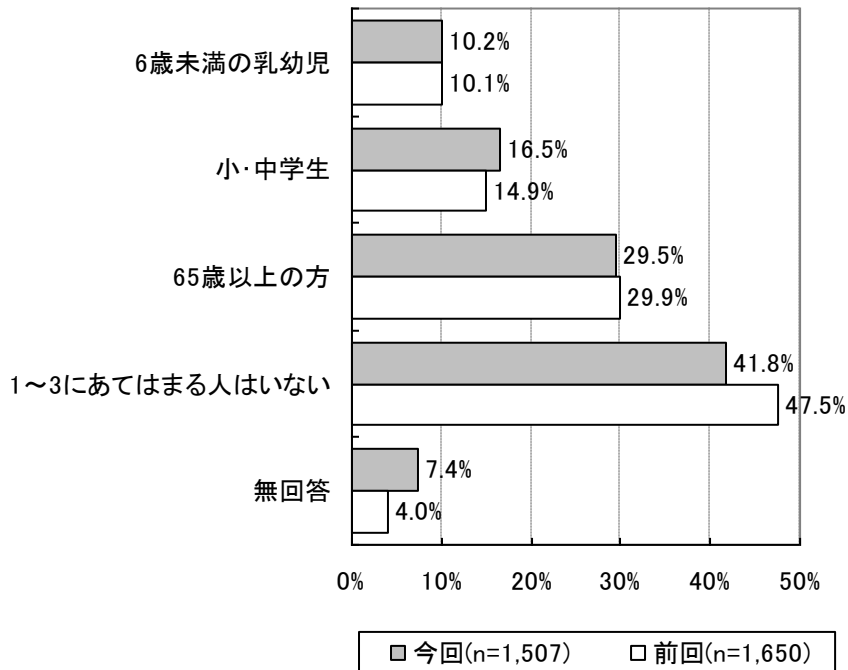
回答者の年齢は、40代（18.1%）が最も多く、次いで30代（17.4%）、60代（17.3%）、50代（13.6%）、70代（13.5%）、20代（7.7%）、80代以上（7.4%）、10代（4.1%）の順となっている。前回調査と比較すると、40代、80代以上の割合が増加し50代の割合が減少している。



### (3) 回答者の世帯構成

回答者の世帯構成は、6歳未満の乳幼児、小・中学生、65歳以上の高齢者のいずれとも同居していないとした人の割合(41.8%)が最も多く、次いで65歳以上の方との同居(29.5%)、小・中学生(16.5%)、6歳未満の乳幼児(10.2%)の順となっている。前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向となっている。

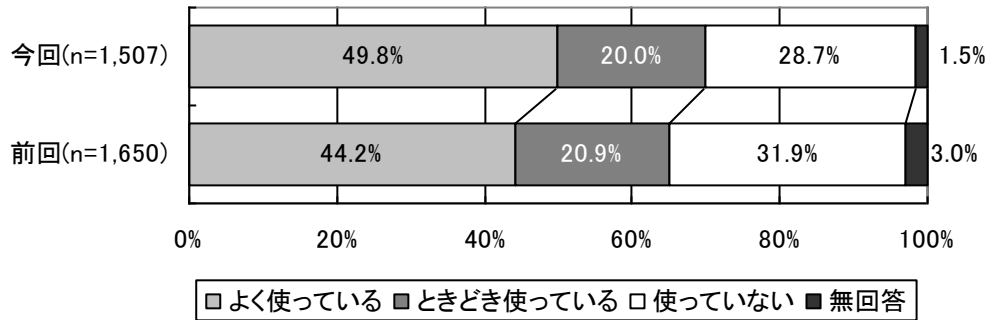
図表 III-3 回答者の世帯構成 (単一回答、n=1,507)



### (4) 回答者のインターネット・メールの使用状況

回答者のインターネット・メールの使用状況は、「よく使っている」の割合(49.8%)が最も多く、次いで「使っていない」(28.7%)、「ときどき使っている」(20.0%)の順となっている。前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向であるが、「よく使っている」の割合がやや増加している。

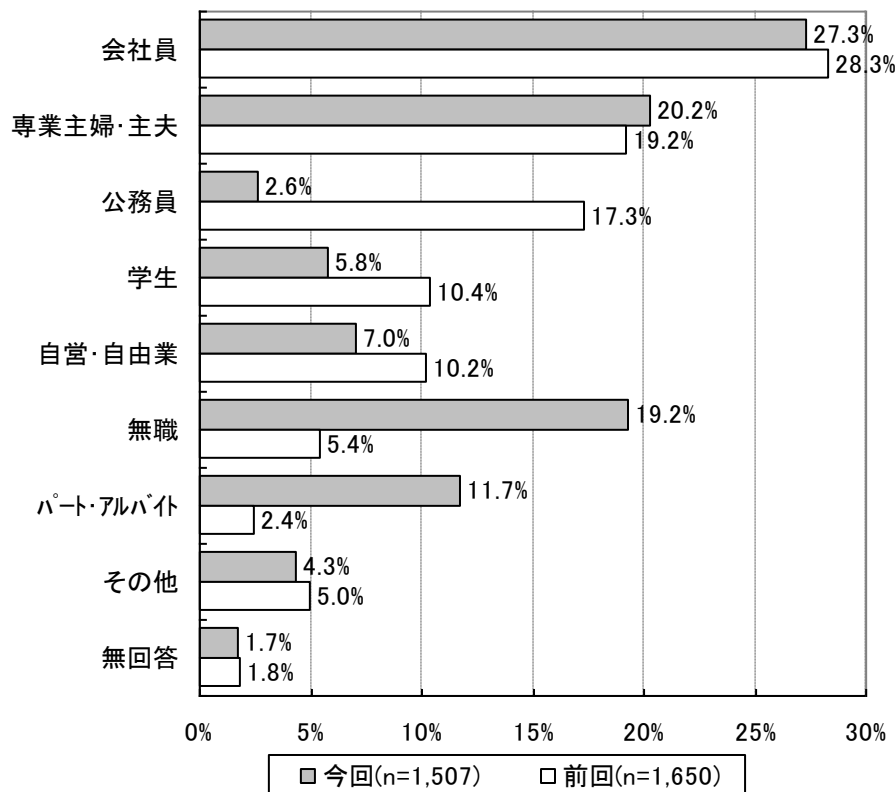
図表 III-4 インターネット・メールの使用状況（単一回答、n=1,507）



### (5) 回答者の職業

回答者の職業は、会社員の割合（27.3%）が最も多く、次いで専業主婦・主夫（20.2%）、無職（19.2%）、パート・アルバイト（11.7%）、自営・自由業（7.0%）、学生（5.8%）、その他（4.3%）、公務員（2.6%）の順となっている。前回調査と比較すると、公務員の割合が大きく減少し、無職やパート・アルバイトの割合が増加している。

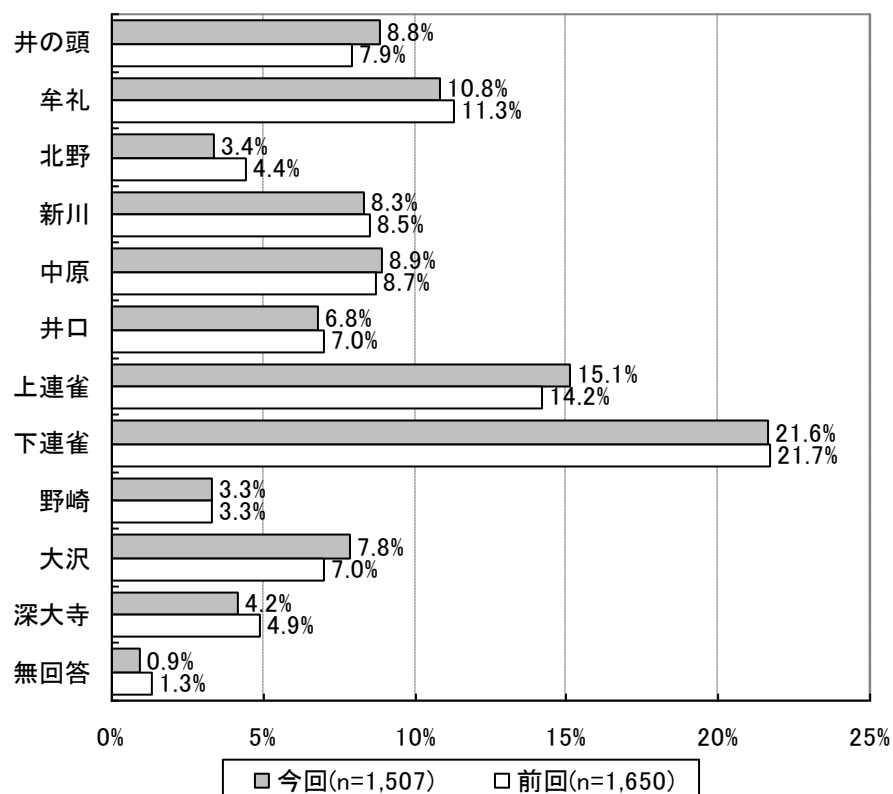
図表 III-5 回答者の職業（単一回答、n=1,507）



## (6) 回答者の居住地区

回答者の居住地区は、下連雀の割合（21.6%）が最も多く、次いで上連雀（15.1%）、牟礼（10.8%）、中原（8.9%）の順となっている。前回調査と比較すると、概ね同様の傾向となっている。

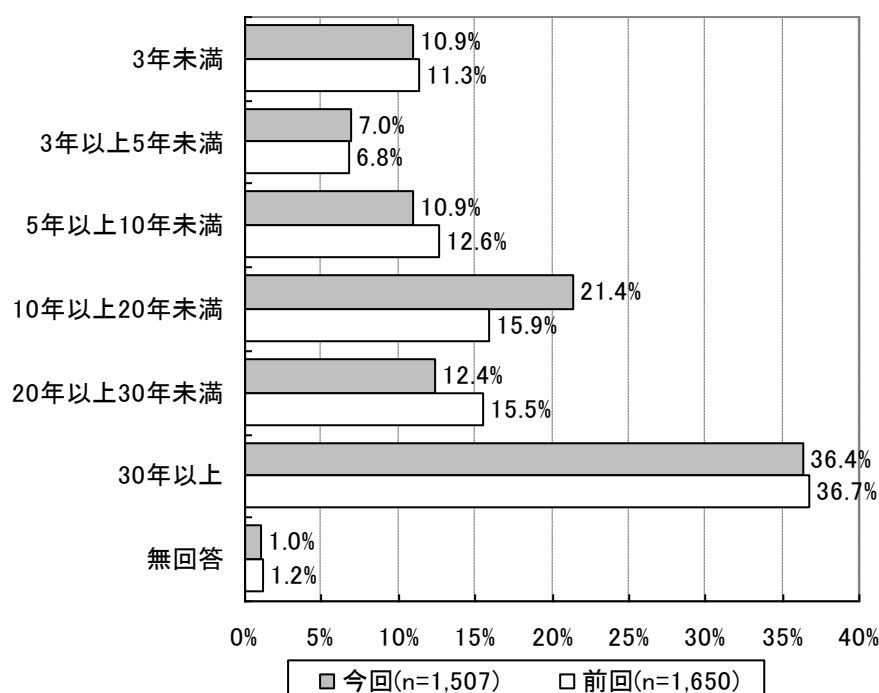
図表 III-6 回答者の居住地区（単一回答、n=1,507）



## (7) 回答者の市内居住年数

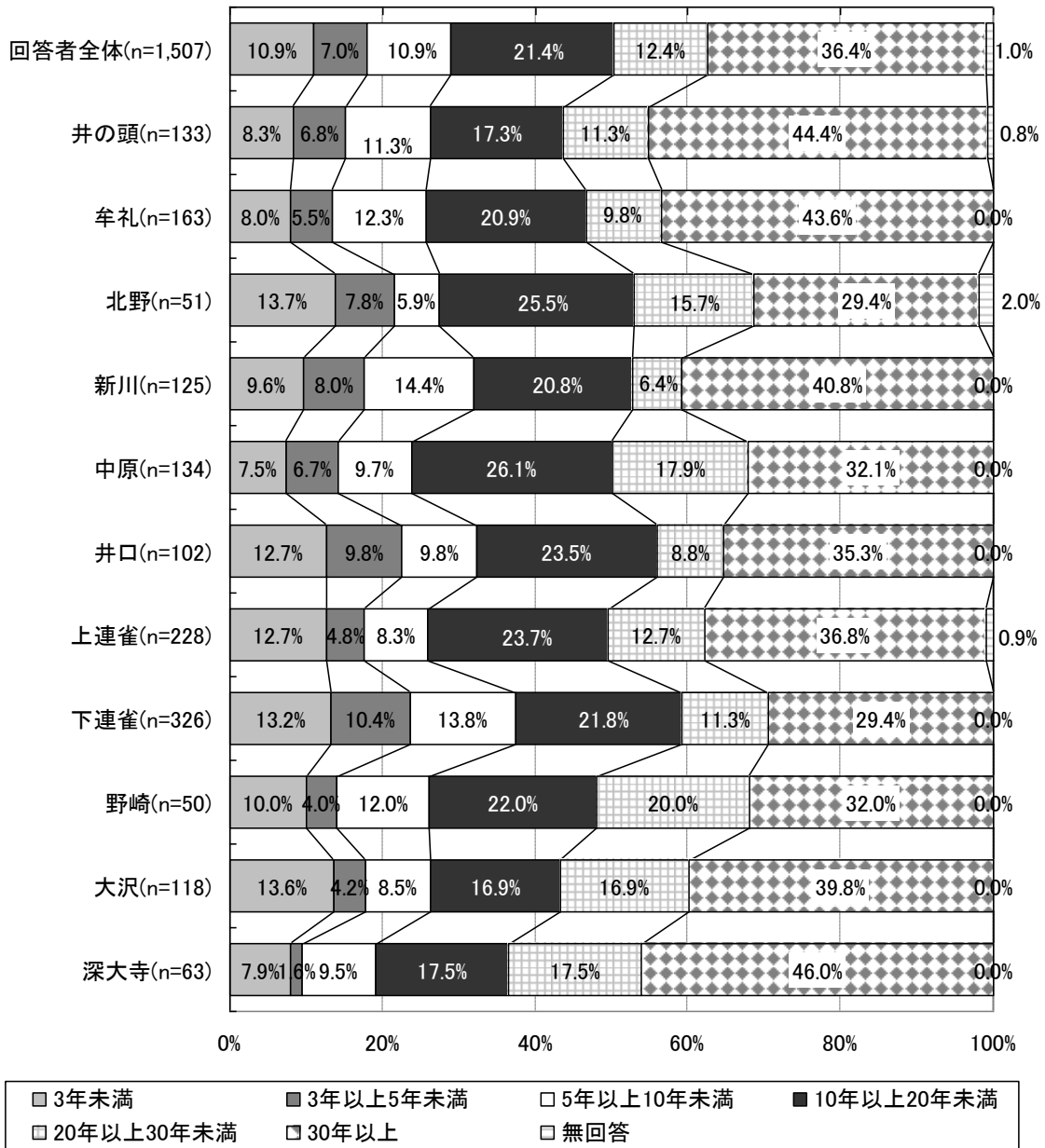
回答者の市内居住年数は、「30年以上」の割合（36.4%）が最も多く、次いで「10年以上20年未満」（21.4%）、「20年以上30年未満」（12.4%）、「3年未満」および「5年以上10年未満」（10.9%）、「3年以上5年未満」（7.0%）の順となっている。前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向となっているが、「20年以上30年未満」の割合が減少し、「10年以上20年未満」の割合が増加している。

図表 III-7 回答者の市内居住年数（単一回答、n=1,507）



地区別では、深大寺で「30年以上」の割合（46.0%）が最も多くなっている。また下連雀では、「3年未満」と「3年以上5年未満」を合わせた割合（23.6%）が最も多くなっている。

図表 111-8 市内居住年数（単一回答、n=1,507）（地区別）





## IV. 調査結果

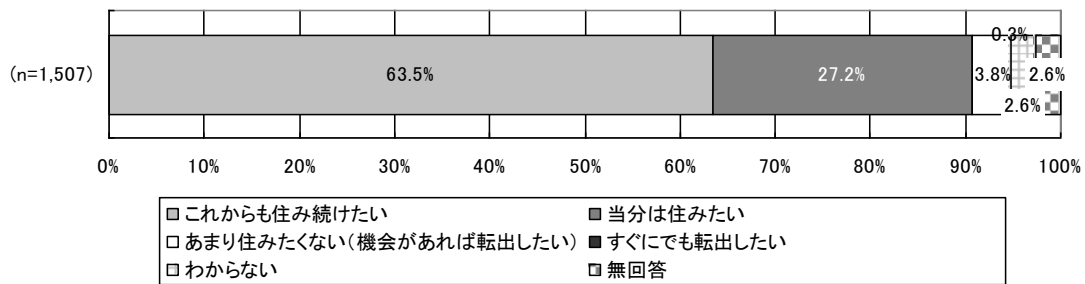
### 1 三鷹市での今後の定住意向について

#### (1) 三鷹市で今後の定住意向

問1 あなたは三鷹市に住み続けたいと思いますか。あてはまるもの1つに○印をつけてください。

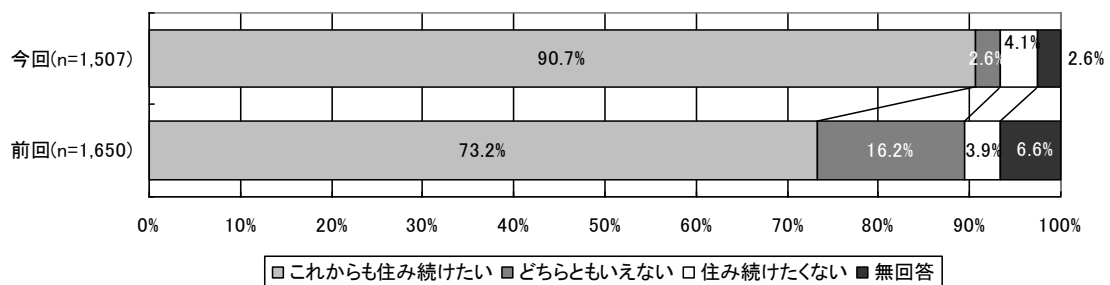
「これからも住み続けたい」の割合(63.5%)が最も多く、次いで「当分は住みたい」(27.2%)、「あまり住みたくない(機会があれば転出したい)」(3.8%)、「わからない」(2.6%)の順となっている。「これからも住み続けたい」と「当分は住みたい」を合算すると9割が定住意向を有している。

図表 IV-1 三鷹市での定住意向 (単一回答、n=1,507)



前回調査と今回調査の「これからも住み続けたい」と「当分は住みたい」の割合の合計値(90.7%)との比較では増加傾向にあり、転出意向を有する人は1割に満たない。

図表 IV-2 三鷹市での定住意向 (前回調査比較)

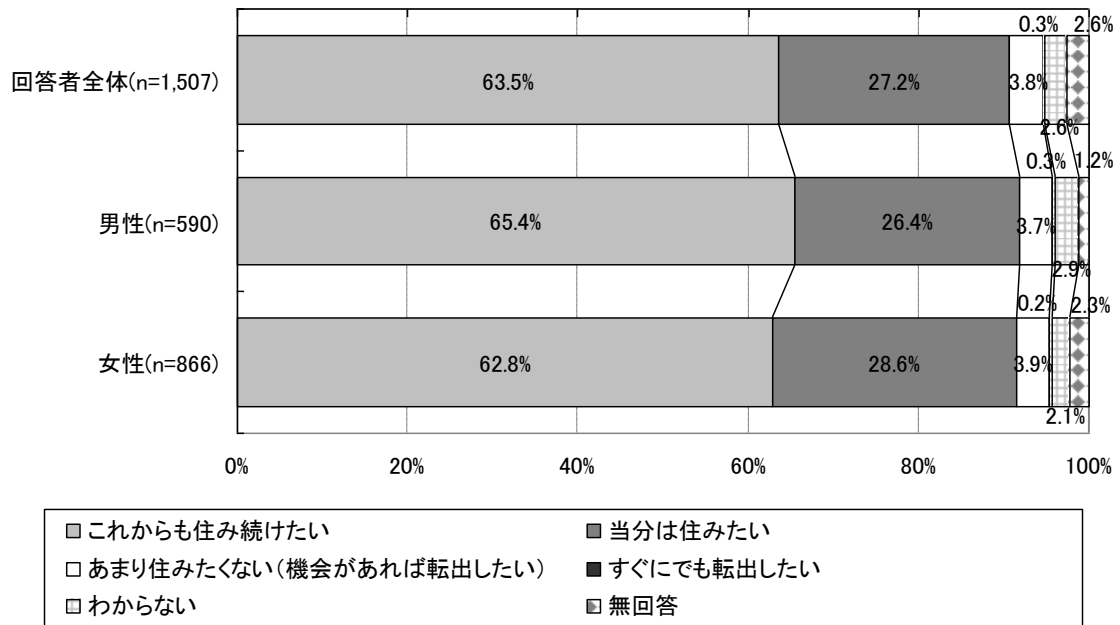


注) 今回調査における「これからも住み続けたい」の割合は、「これからも住み続けたい」と「当分は住みたい」の合算値。また「住み続けたくない」の割合は、「あまり住みたくない(機会があれば転出したい)」と「すぐにでも転出したい」の合算値とした。

① 性別

男女ともに回答者全体の傾向と概ね同様になっている。

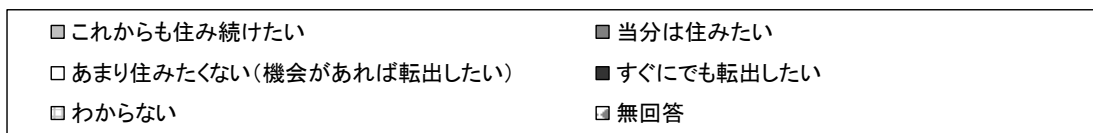
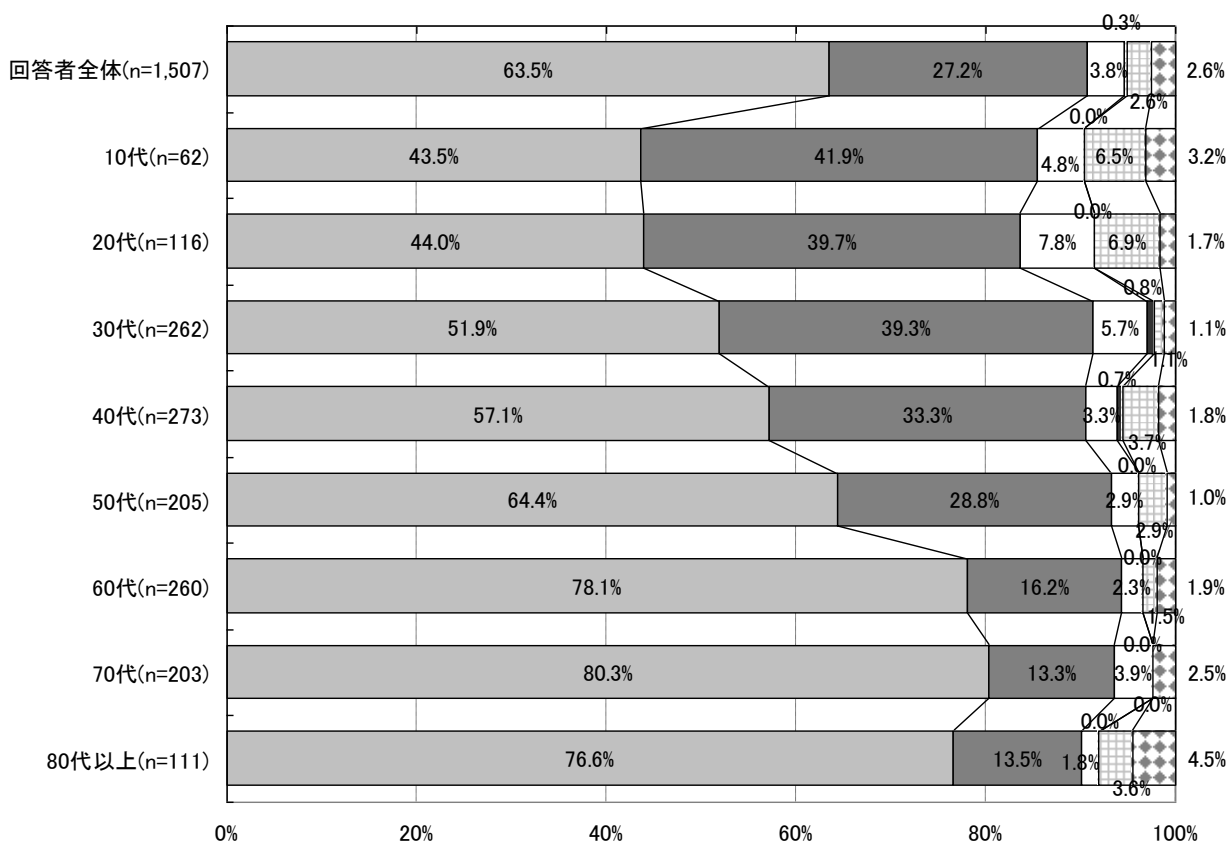
図表 IV-3 三鷹市での定住意向（性別）



## ② 年齢別

全体傾向として、年代が上昇するにつれて「これからも住み続けたい」の割合が増加する傾向にある。また、20代、30代では、他の年齢と比較して、「あまり住みたくない（機会があれば転出したい）」と「すぐにでも転出したい」の割合（20代：7.8%、30代：6.5%）が高くなっている。

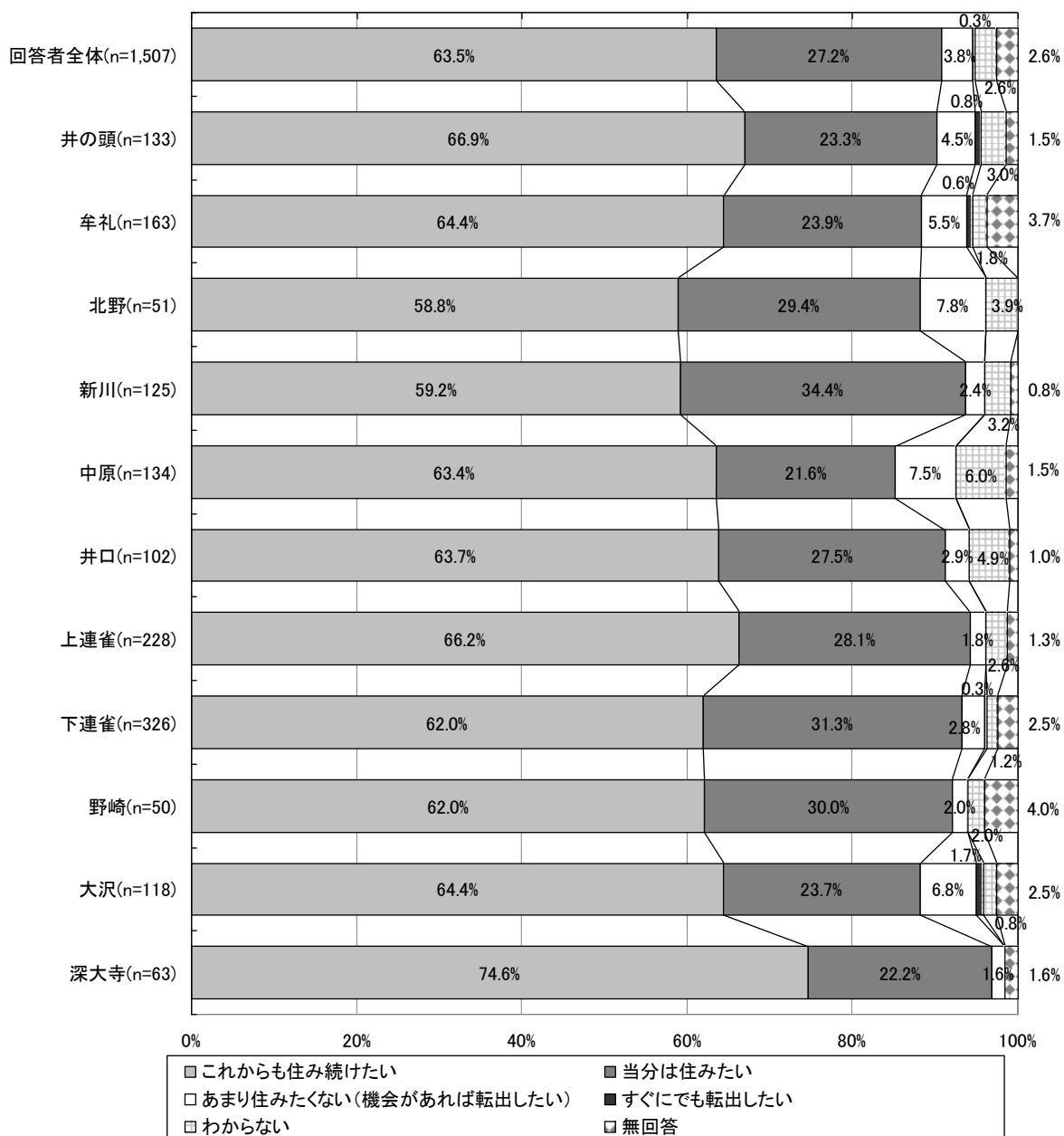
図表 IV-4 三鷹市での定住意向（年齢別）



### ③ 地区別

回答者全体と概ね同様の傾向となっている。深大寺では「これからも住み続けたい」「当分は住みたい」の合計割合が他地区と比較しても特に高くなっている。一方、北野、中原地区では「あまり住みたくない（機会があれば転出したい）」の割合が他地区と比較して高くなっている。

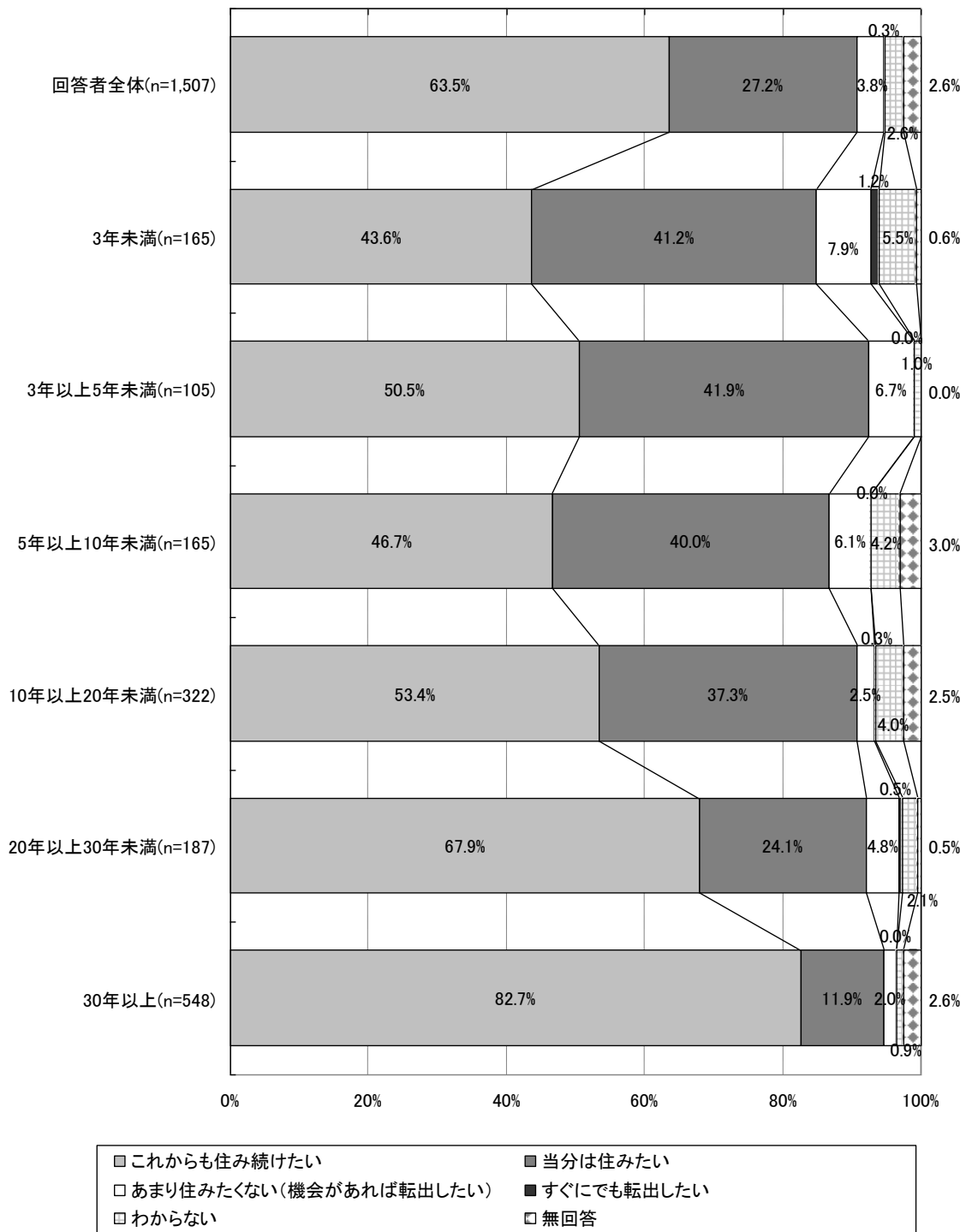
図表 IV-5 三鷹市での定住意向（地区別）



#### ④ 居住年数別

全体の傾向として、居住年数が上昇するにつれて「これからも住み続けたい」「当分は住みたい」の割合が増加する傾向にある。3年以上5年未満の居住者は「これからも住み続けたい」単独でも「当分は住みたい」の合計値でも、高くなっている。

図表 IV-6 三鷹市での定住意向（居住年数別）

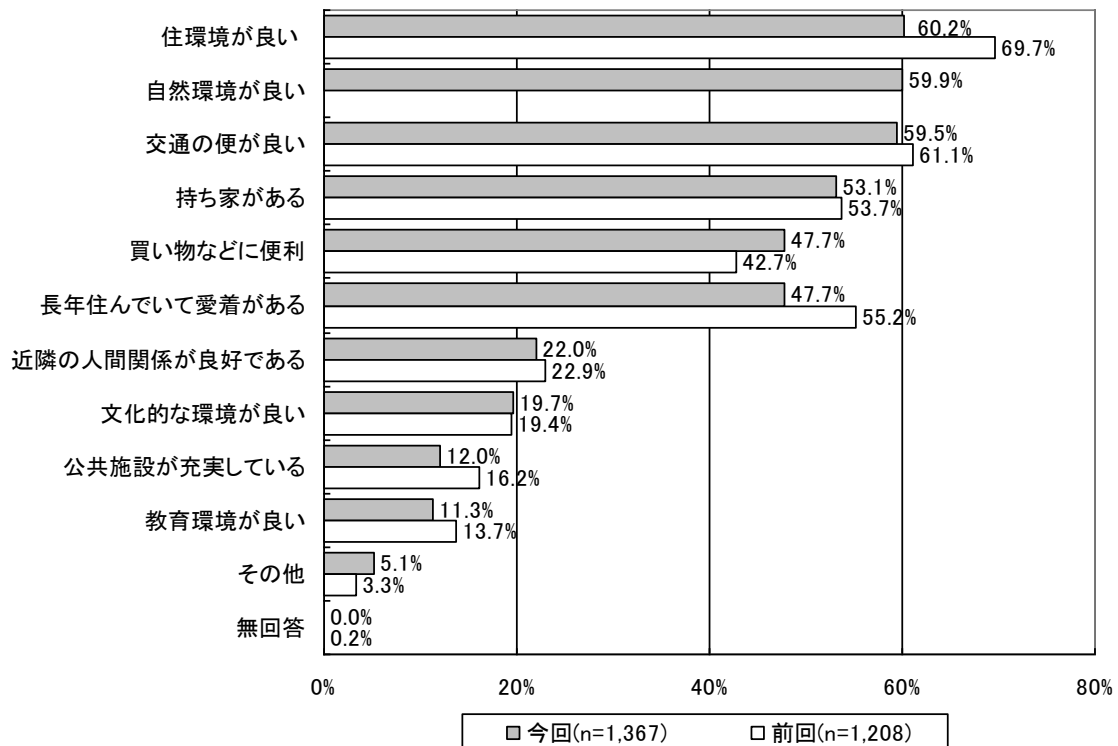


## (2) 三鷹市での定住意向の理由

問2 三鷹市に住み続けたいと思う理由について、あてはまるものをすべて選び、○印をつけてください。

「住環境が良い」の割合（60.2%）が最も多く、次いで「自然環境が良い」（59.9%）、「交通の便が良い」（59.5%）、「持ち家がある」（53.1%）の順となっている。前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向である。

図表 IV-7 三鷹市での定住意向の理由（複数回答、n=1,367）



### ① 性別

上位3位までに挙げられた項目は回答者全体と同様である。

男性・女性ともに、回答者全体では第3位であった「交通の便が良い」（男性：59.2%、女性：59.6%）が第2位となっている。男性は、回答者全体と同様「住環境が良い」（61.6%）が第1位となっているのに対し、女性は、回答者全体で第2位、男性で第3位であった「自然環境が良い」（61.6%）が第1位となっている。

図表 IV-8 三鷹市での定住意向の理由（性別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=1,367)	住環境が良い 60.2%	自然環境が良い 59.9%	交通の便が良い 59.5%
男性(n=542)	住環境が良い 61.6%	交通の便が良い 59.2%	自然環境が良い 57.9%
女性(n=792)	自然環境が良い 61.6%	交通の便が良い 59.6%	住環境が良い 59.2%

## ② 年齢別

年齢別では、10代で「自然環境が良い」、50代・60代・70代で「持ち家がある」、80代以上で「長年住んでいて愛着がある」が回答者全体と異なり、最も多くなっている。

図表 図表 IV-9 三鷹市での定住意向の理由（年齢別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=1,367)	住環境が良い 60.2%	自然環境が良い 59.9%	交通の便が良い 59.5%
10代(n=53)	自然環境が良い 66.0%	交通の便が良い 56.6%	住環境が良い 50.9%
20代(n=97)	住環境が良い 64.9%	交通の便が良い 63.9%	自然環境が良い 62.9%
30代(n=239)	住環境が良い 63.2%	自然環境が良い 62.3%	交通の便が良い 57.3%
40代(n=247)	住環境が良い 61.1%	交通の便が良い 57.1%	自然環境が良い 56.3%
50代(n=191)	・住環境が良い ・持ち家がある 62.8%		・交通の便が良い ・自然環境が良い 62.3%
60代(n=245)	持ち家がある 64.9%	長年住んでいて愛着がある 63.3%	交通の便が良い 62.0%
70代(n=190)	持ち家がある 63.7%	長年住んでいて愛着がある 61.1%	自然環境が良い 57.9%
80代以上(n=100)	長年住んでいて愛着がある 77.0%	持ち家がある 72.0%	交通の便が良い 63.0%

### ③ 地区別

地区別では、井の頭・牟礼・北野・新川・大沢で「自然環境が良い」、上連雀・下連雀で「交通の便が良い」が回答者全体と異なり、最も多くなっている。

図表 IV-10 三鷹市での定住意向の理由（地区別）

	第1位	第2位	第3位
合計(n=1,367)	住環境が良い 60.2%	自然環境が良い 59.9%	交通の便が良い 59.5%
井の頭(n=120)	自然環境が良い 78.3%	住環境が良い 73.3%	交通の便が良い 70.8%
牟礼(n=144)	自然環境が良い 74.3%	住環境が良い 62.5%	買い物などに便利 56.9%
北野(n=45)	・住環境が良い ・自然環境が良い ・持ち家がある 48.9%		
新川(n=117)	自然環境が良い 56.4%	住環境が良い 49.6%	・長年住んでいて愛着がある ・持ち家がある 47.0%
中原(n=114)	住環境が良い 60.5%	持ち家がある 59.6%	自然環境が良い 48.2%
井口(n=93)	住環境が良い 65.6%	自然環境が良い 60.2%	持ち家がある 59.1%
上連雀(n=215)	交通の便が良い 74.9%	住環境が良い 58.1%	買い物などに便利 55.3%
下連雀(n=304)	交通の便が良い 78.6%	住環境が良い 57.9%	買い物などに便利 57.2%
野崎(n=46)	住環境が良い 69.6%	買い物などに便利 65.2%	・交通の便が良い ・持ち家がある 54.3%
大沢(n=104)	自然環境が良い 79.8%	持ち家がある 68.3%	住環境が良い 58.7%
深大寺(n=61)	住環境が良い 65.6%	・自然環境が良い ・長年住んでいて愛着がある 57.4%	



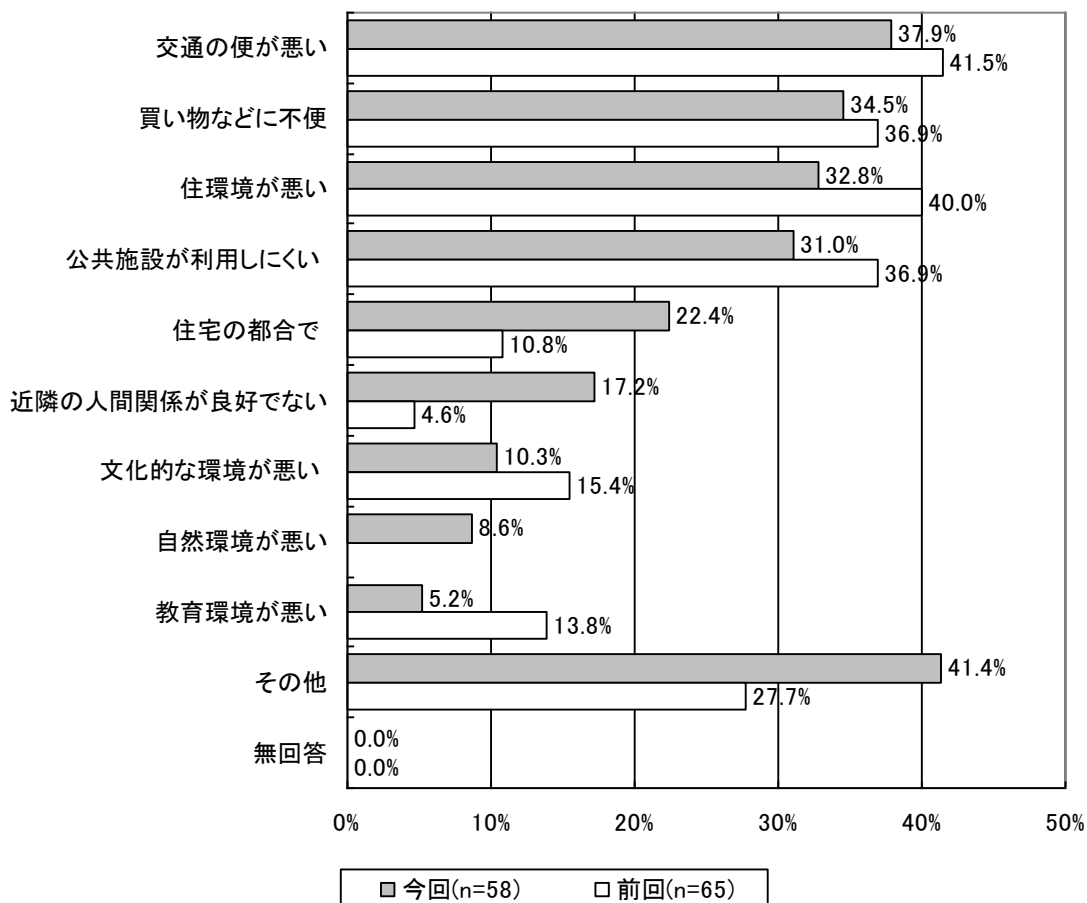
### (3) 三鷹市からの転出意向の理由

問3 三鷹市に住み続けたくないと思う理由について、あてはまるものをすべて選び、○印をつけてください。

「その他」の割合（41.4%）を除くと「交通の便が悪い」（37.9%）が最も多く、次いで「買い物などに不便」（34.5%）、「住環境が悪い」（32.8%）の順となっている。前回調査と比較すると、「住環境が悪い」の割合が大きく減少している。

また、その他の具体的な内容は個別的な理由が多いが、類似意見が複数見られた理由としては、近隣関係の悪化、子育て環境が不満、他に住みたい街がある、市税が高い、市役所の対応が悪い、個人的な事情、といった理由が挙げられている。

図表 IV-11 三鷹市からの転出意向の理由（複数回答、n=58）



① 性別

男性の上位3位までの項目および順位は、回答者全体と同様である。

女性は、回答者全体および男性で第4位であった「住環境が悪い」（38.2%）の割合が比較的高くなっている。

図表 IV-12 三鷹市からの転出意向の理由（性別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=58)	その他 41.4%	交通の便が悪い 37.9%	買い物などに不便 34.5%
男性(n=22)	その他 50.0%	交通の便が悪い 45.5%	買い物などに不便 31.8%
女性(n=34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住環境が悪い</li> <li>・買い物などに不便</li> <li>・その他</li> </ul>		38.2%

※本設問は回答者数が少なく「年齢別」および「地区別」の分析結果については統計的有意性のある結果が得られないことから掲載していない。

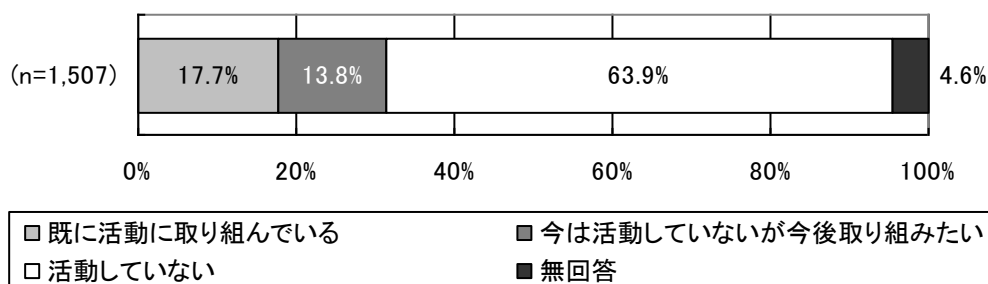
## 2 地域活動への取り組み

### (1) 地域活動への取り組み状況

問4 あなたが地域で取り組んでいる活動について、あてはまるものを1つだけ選び、○印をつけてください。

「活動していない」の割合（63.9%）が最も多く、次いで「既に活動に取り組んでいる」（17.7%）、「今は活動していないが今後取り組みたい」（13.8%）、無回答（4.6%）の順となっている。

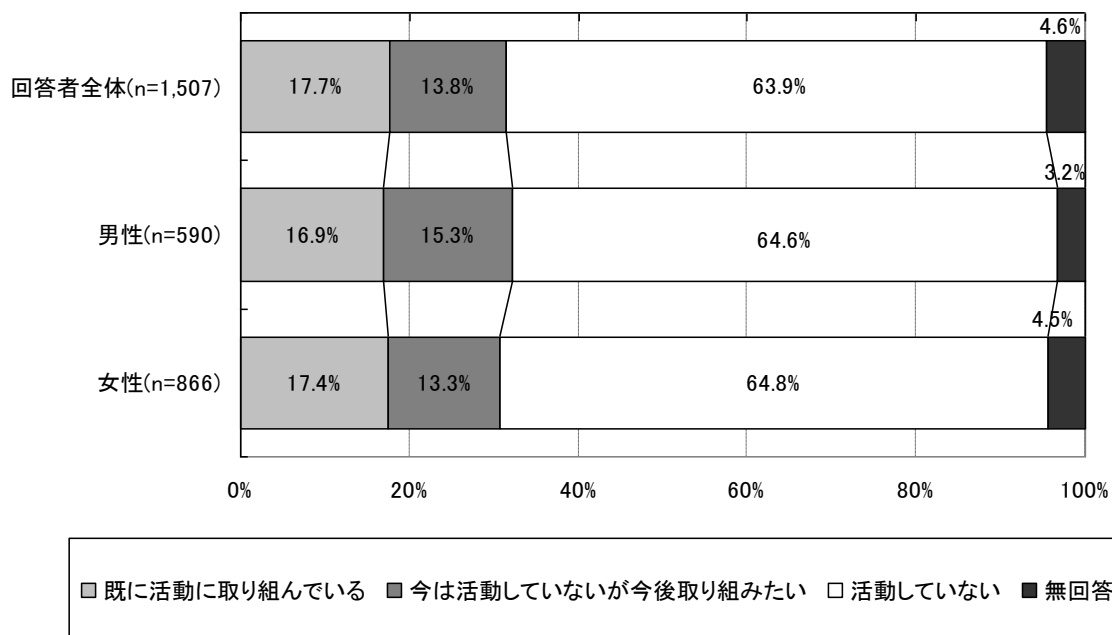
図表 IV-13 地域活動への取り組み状況（単一回答、n=1,507）



#### ① 性別

男女ともに回答者全体と概ね同様の傾向となっている。

図表 IV-14 地域活動への取り組み状況（性別）

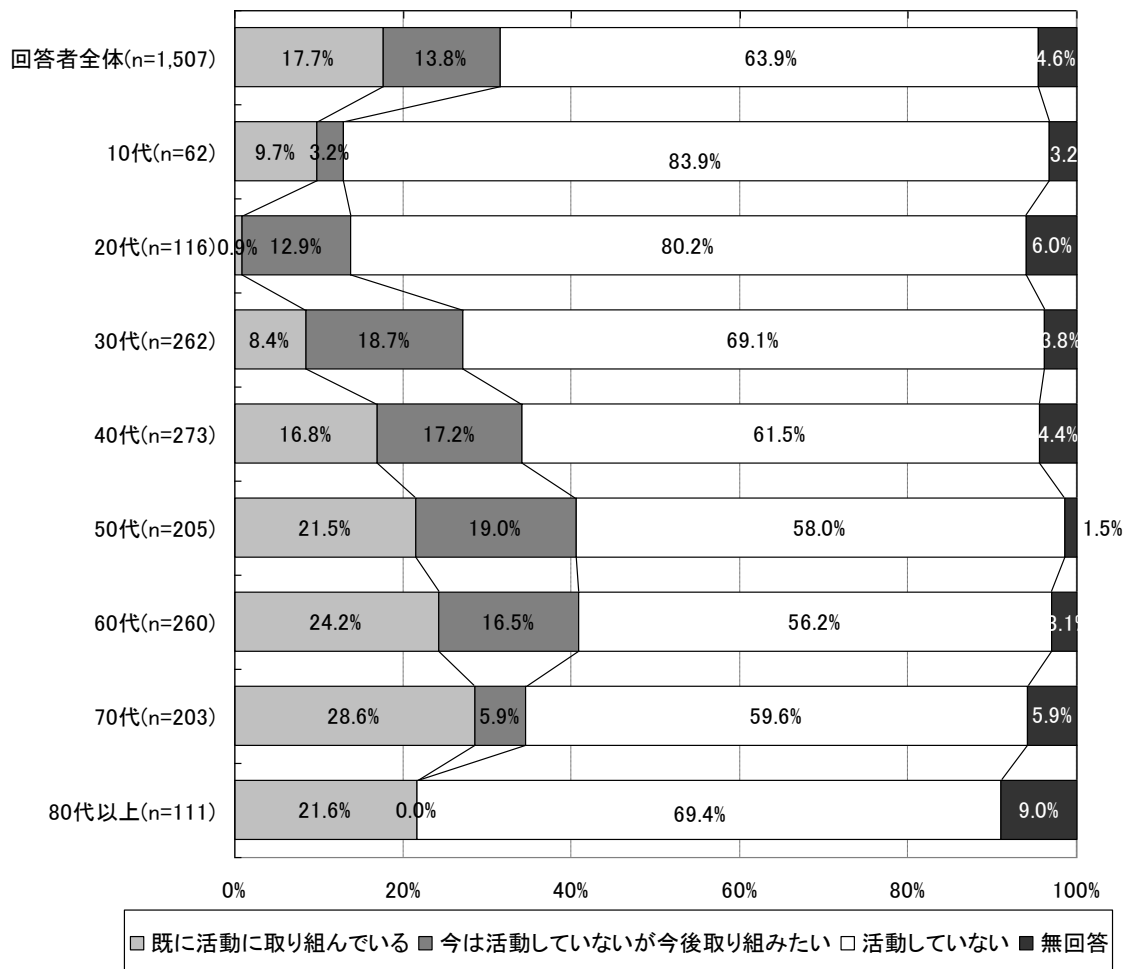


## ② 年齢別

年齢別では、全体傾向として、年代が上昇するにつれて「既に活動に取り組んでいる」単独でも、「今は活動していないが今後取り組みたい」との合計値でも増加傾向であり、一定の相関関係があることがわかる。

また、30代については、「今は活動していないが今後取り組みたい」とする割合が一定程度あり、30代以上の年齢においてもその割合が維持されている。

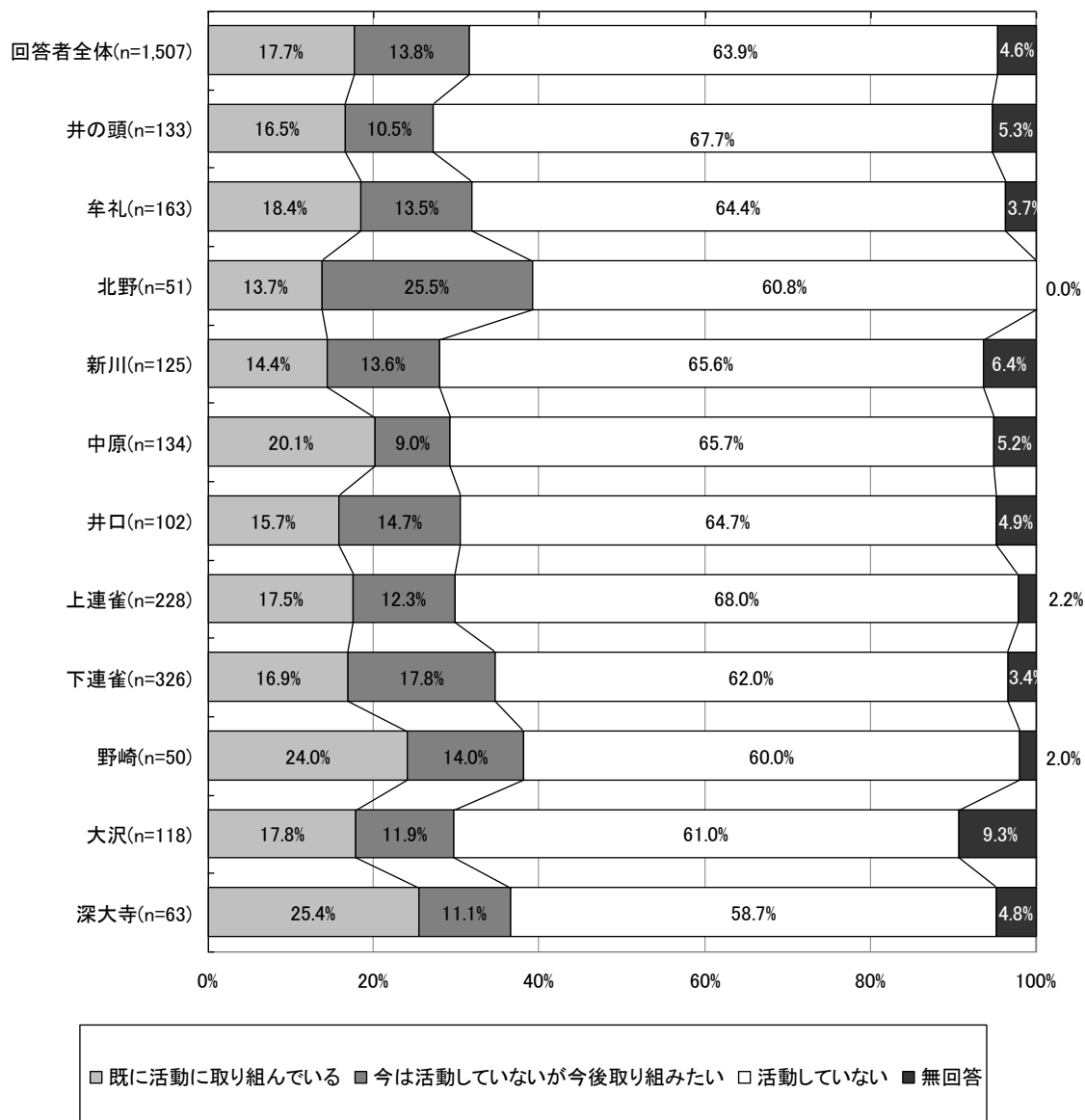
図表 IV-15 地域活動への取り組み状況（年齢別）



### ③ 地区別

地区別では、深大寺で「既に活動に取り組んでいる」の割合が他地区と比較して多くなっている。また、北野では「今は活動していないが今後取り組みたい」の割合が他地区と比較して多くなっている。

図表 IV-16 地域活動への取り組み状況（地区別）

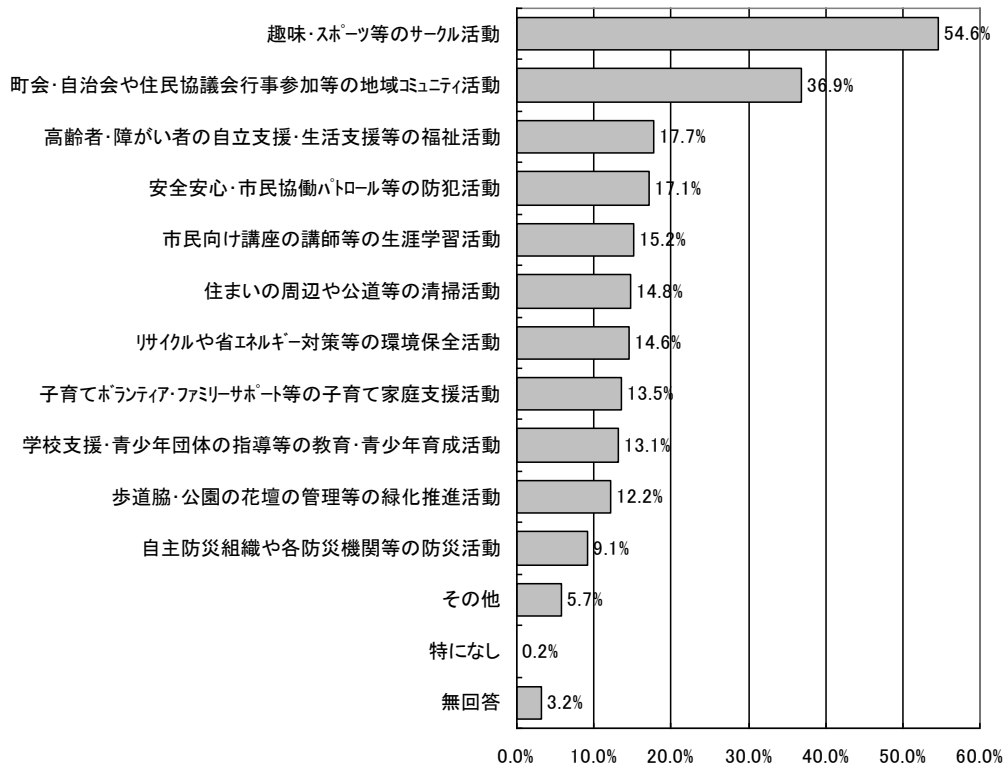


## (2) 地域活動の種類

問5 現在取り組んでいる活動、または今後取り組みたいと考えている活動について、あてはまるものをすべて選び、○印をつけてください。

現在取り組んでいる活動、または今後取り組みたいと考えている活動は、「趣味・スポーツ等のサークル活動」の割合（54.6%）が最も多く、次いで「町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動」（36.9%）、「高齢者・障がい者の自立支援・生活支援等の福祉活動」（17.7%）、「安全安心・市民協働パトロール等の防犯活動」（17.1%）の順となっている。

図表 IV-17 地域活動の種類（複数回答、n=474）



① 性別

男女ともに回答者全体と概ね同様の傾向となっている。

図表 IV-18 地域活動の種類（性別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=474)	趣味・スポーツ等のサークル活動 ----- 54.6%	町会・自治会や住民協議会行事 参加等の地域コミュニティ活動 ----- 36.9%	高齢者・障がい者の自立支援・ 生活支援等の福祉活動 ----- 17.7%
男性(n=190)	趣味・スポーツ等のサークル活動 ----- 57.4%	町会・自治会や住民協議会行事 参加等の地域コミュニティ活動 ----- 37.4%	・安全安心・市民協働パトロール等 の防犯活動 ・住まいの周辺や公道等の清掃 活動 ----- 17.4%
女性(n=266)	趣味・スポーツ等のサークル活動 ----- 54.1%	町会・自治会や住民協議会行事 参加等の地域コミュニティ活動 ----- 36.1%	高齢者・障がい者の自立支援・ 生活支援等の福祉活動 ----- 21.8%

## ② 年齢別

年齢別では、第1位の項目については回答者全体と同様の傾向であるが、第2位の項目について、20代において「住まいの周辺や公道等の清掃活動」が回答者全体の傾向と異なり、多くなっている。また、第3位の項目において、10代では「学校支援・青少年団体の指導等の教育・青少年育成活動」、30代で「子育てボランティア・ファミリーサポート等の子育て家庭支援活動」、40代で「安全安心・市民協働パトロール等の防犯活動」、50代で「リサイクルや省エネルギー対策等の環境保全活動」、80代以上で「市民向け講座の講師等の生涯学習活動」「リサイクルや省エネルギー対策等の環境保全活動」など、年齢別の特徴が反映された項目が多くなっている。

図表 IV-19 地域活動の種類（年齢別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=474)	趣味・スポーツ等のサークル活動 54.6%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 36.9%	高齢者・障がい者の自立支援・生活支援等の福祉活動 17.7%
10代(n=8)	趣味・スポーツ等のサークル活動 75.0%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 25.0%	学校支援・青少年団体の指導等の教育・青少年育成活動 12.5%
20代(n=16)	趣味・スポーツ等のサークル活動 68.8%	住まいの周辺や公道等の清掃活動 31.3%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 25.0%
30代(n=71)	趣味・スポーツ等のサークル活動 52.1%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 22.5%	子育てボランティア・ファミリーサポート等の子育て家庭支援活動 21.1%
40代(n=93)	趣味・スポーツ等のサークル活動 37.6%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 31.2%	安全安心・市民協働パトロール等の防犯活動 30.1%
50代(n=83)	趣味・スポーツ等のサークル活動 62.7%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 41.0%	リサイクルや省エネルギー対策等の環境保全活動 30.1%
60代(n=106)	趣味・スポーツ等のサークル活動 58.5%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 44.3%	高齢者・障がい者の自立支援・生活支援等の福祉活動 17.9%
70代(n=70)	趣味・スポーツ等のサークル活動 58.6%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 40.0%	高齢者・障がい者の自立支援・生活支援等の福祉活動 20.0%
80代以上(n=24)	趣味・スポーツ等のサークル活動 62.5%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 58.3%	・市民向け講座の講師等の生涯学習活動 ・リサイクルや省エネルギー対策等の環境保全活動 16.7%



### ③ 地区別

地区別では、第1位の項目については回答者全体と概ね同様の傾向であるが、第2位の項目について、新川で「安全安心・市民協働パトロール等の防犯活動」が回答者全体の傾向と異なり、多くなっている。

図表 IV-20 地域活動の種類（地区別）

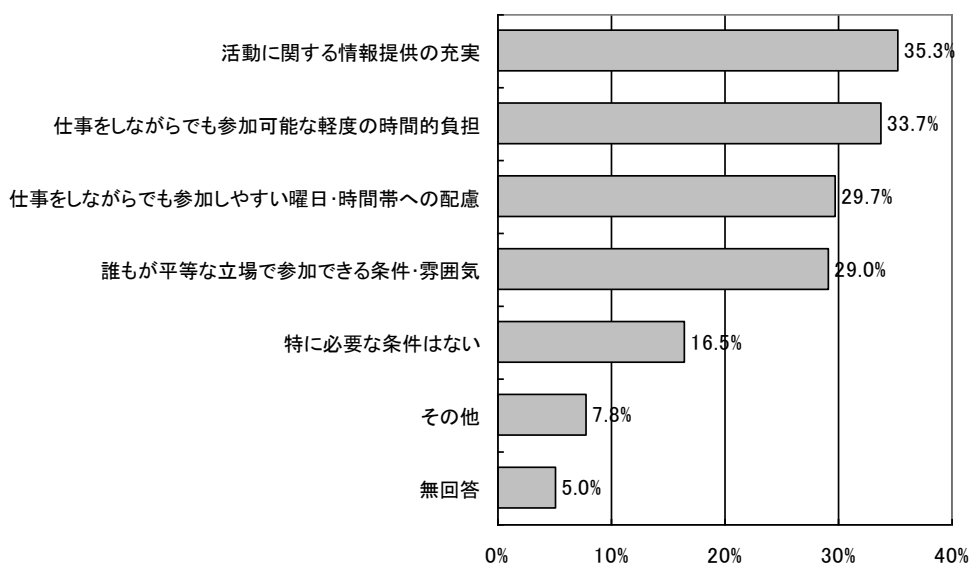
	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=474)	趣味・スポーツ等のサークル活動 54.6%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 36.9%	高齢者・障がい者の自立支援・生活支援等の福祉活動 17.7%
井の頭(n=36)	趣味・スポーツ等のサークル活動 町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 47.2%		リサイクルや省エネルギー対策等の環境保全活動 22.2%
牟礼(n=52)	趣味・スポーツ等のサークル活動 61.5%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 34.6%	リサイクルや省エネルギー対策等の環境保全活動 高齢者・障がい者の自立支援・生活支援等の福祉活動 17.3%
北野(n=20)	趣味・スポーツ等のサークル活動 町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 40.0%		学校支援・青少年団体の指導等の教育・青少年育成活動 30.0%
新川(n=35)	趣味・スポーツ等のサークル活動 54.3%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 安全安心・市民協働パトロール等の防犯活動 25.7%	
中原(n=39)	趣味・スポーツ等のサークル活動 71.8%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 59.0%	市民向け講座の講師等の生涯学習活動 安全安心・市民協働パトロール等の防犯活動 20.5%
井口(n=31)	趣味・スポーツ等のサークル活動 61.3%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 45.2%	市民向け講座の講師等の生涯学習活動 32.3%
上連雀(n=68)	趣味・スポーツ等のサークル活動 45.6%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 35.3%	安全安心・市民協働パトロール等の防犯活動 17.6%
下連雀(n=113)	趣味・スポーツ等のサークル活動 53.1%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 25.7%	高齢者・障がい者の自立支援・生活支援等の福祉活動 23.9%
野崎(n=19)	趣味・スポーツ等のサークル活動 47.4%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 36.8%	リサイクルや省エネルギー対策等の環境保全活動 高齢者・障がい者の自立支援・生活支援等の福祉活動 21.1%
大沢(n=35)	趣味・スポーツ等のサークル活動 57.1%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 42.9%	住まいの周辺や公道等の清掃活動 34.3%
深大寺(n=23)	趣味・スポーツ等のサークル活動 65.2%	町会・自治会や住民協議会行事参加等の地域コミュニティ活動 39.1%	高齢者・障がい者の自立支援・生活支援等の福祉活動 17.4%

### (3) 地域の活動に参加する条件

問6 今後、様々な地域の活動に参加する場合、どのような条件が必要になりますか。  
あてはまるものをすべて選び、○印をつけてください。

今後、様々な地域の活動に参加する場合の条件は、「活動に関する情報提供の充実」の割合（35.3%）が最も多く、次いで「仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担」（33.7%）、「仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮」（29.7%）、「誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気」（29.0%）の順となっている。

図表 IV-21 今後の活動条件（複数回答、n=1,171）



#### ① 性別

性別では、女性は概ね回答者全体と同様の傾向であるが、男性では「仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担」が第1位となっている。

図表 IV-22 今後の活動条件（性別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=1,171)	活動に関する情報提供の充実 35.3%	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 33.7%	仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 29.7%
男性(n=471)	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 33.5%	活動に関する情報提供の充実 32.3%	仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 31.8%
女性(n=676)	活動に関する情報提供の充実 37.6%	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 34.0%	誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 30.3%

## ② 年齢別

年齢別では、20代・30代・40代で「仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担」が、70代では「誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気」の割合が回答者全体と異なり、最も多くなっている。

図表 IV-23 今後の活動条件（年齢別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=1,171)	活動に関する情報提供の充実 35.3%	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 33.7%	仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 29.7%
10代(n=54)	特に必要な条件はない 40.7%	活動に関する情報提供の充実 37.0%	誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 24.1%
20代(n=108)	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 44.4%	仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 40.7%	活動に関する情報提供の充実 37.0%
30代(n=230)	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 50.9%	仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 47.0%	活動に関する情報提供の充実 40.4%
40代(n=215)	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 47.0%	仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 37.2%	活動に関する情報提供の充実 32.6%
50代(n=158)	活動に関する情報提供の充実 44.3%	誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 35.4%	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 32.3%
60代(n=189)	活動に関する情報提供の充実 40.7%	誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 39.2%	・仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 ・仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 23.8%
70代(n=133)	誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 30.8%	活動に関する情報提供の充実 26.3%	特に必要な条件はない 21.8%
80代以上(n=77)	その他 28.6%	特に必要な条件はない 23.4%	誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 14.3%

### ③ 地区別

地区別では、牟礼・新川・井口・深大寺で「仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担」、中原で「誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気」の割合が回答者全体と異なり、最も多くなっている。

図表 IV-24 今後の活動条件（地区別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=1,171)	活動に関する情報提供の充実 ----- 35.3%	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 ----- 33.7%	仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 ----- 29.7%
井の頭(n=104)	活動に関する情報提供の充実 ----- 32.7%	誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 ----- 31.7%	
牟礼(n=127)	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 ----- 35.4%	活動に関する情報提供の充実 ----- 28.3%	仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 ----- 27.6%
北野(n=44)	活動に関する情報提供の充実 ----- 54.5%	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 ----- 40.9%	・誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 ・仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 ----- 34.1%
新川(n=99)	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 ----- 35.4%	・活動に関する情報提供の充実 ・仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 ----- 31.3%	
中原(n=100)	誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 ----- 34.0%	活動に関する情報提供の充実 ----- 31.0%	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 ----- 29.0%
井口(n=81)	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 ----- 42.0%	活動に関する情報提供の充実 ----- 29.6%	誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 ----- 28.4%
上連雀(n=183)	活動に関する情報提供の充実 ----- 38.3%	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 ----- 33.9%	仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 ----- 28.4%
下連雀(n=260)	活動に関する情報提供の充実 ----- 36.5%	仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 ----- 33.1%	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 ----- 32.7%
野崎(n=37)	活動に関する情報提供の充実 ----- 35.1%	・誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 ・仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 ----- 29.7%	
大沢(n=86)	活動に関する情報提供の充実 ----- 43.0%	仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 ----- 32.6%	仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 ----- 27.9%
深大寺(n=44)	・活動に関する情報提供の充実 ・仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担 ----- 36.4%		・誰もが平等な立場で参加できる条件・雰囲気 ・仕事をしながらでも参加しやすい曜日・時間帯への配慮 ----- 31.8%

### 3 市政に対する満足度と今後の取り組みの重要性

問7 あなたが生活するうえで、次のそれぞれの項目について、どのようにお感じになっていますか。A欄(満足度=各施策の取り組みに対して満足を感じている程度)、B欄(重要度=各施策の取り組みに対して重要と思う程度)の各々について、**あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、○印をつけてください。**

図表 IV-25 三鷹市の施策の満足度・取り組みの重要性の回答表イメージ(抜粋)

分野	番号	項目	A欄(満足度)					B欄(重要度)				
			満足	まあ満足	ふつう	やや不満	不満	重要	まあ重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない
○ 世界に開かれた平和・人権のまちをつくる												
	0	(例)		○							○	
	ア	国際化の推進 (国際化に対応する教育の推進/国際交流活動の推進/外国籍市民向けの情報提供施策の充実)										
	イ	平和・人権施策の推進 (平和教育・平和事業の充実/人権意識の総合的な啓発/外国籍市民向けの情報提供施策の充実)										
	ウ	男女平等社会の実現 (男女平等参画条例の推進/審議会等の女性委員比率の向上/女性交流室の整備・充実)										
○ 魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる												
	エ	情報環境の整備 (情報通信網の整備・活用/電子自治体の構築/地域社会の情報化の推進)										
	オ	都市型農業の育成 (生活環境と調和した農地の保全/有機肥料や低農薬農業の支援/市民農園・農業公園の充実)										
	カ	都市型産業の育成 (都市型産業の支援・育成/三鷹産業プラザの整備と活用/SOHO事業者(小規模・個人事業者)への支援)										
	キ	商業環境の整備 (商店街活性化への支援/魅力ある商業空間の創設/観光振興の支援)										
	ク	消費生活の向上 (消費相談・苦情処理体制の充実/食品の安全性の確保に向けた情報提供/就職面接会の実施)										
	ケ	再開発の推進 (三鷹駅前広場の整備/駐車場・駐輪場の整備/民間再開発事業の支援)										

## (1) 評価方法

施策の各項目について、満足度（現在の状況に対する評価）と重要度（施策の重要性）について、数値化して評価を行った。なお、数値化にあたっては、以下に示す方法で実施した。

### \*数値化の方法

#### 【満足度】

- ・各施策項目について、無回答を除外して回答率を再計算したうえで、「満足」5点、「まあ満足」4点、「ふつう」3点、「やや不満」2点、「不満」1点として、各回答率を乗じた値の合計値を各項目の「スコア」として用いた。
- ・算出したスコア全体の中央値を平均満足度とした。

#### 【重要度】

- ・各施策項目について、無回答を除外して回答率を再計算したうえで、「重要」5点、「まあ重要」4点、「ふつう」3点、「あまり重要ではない」2点、「重要ではない」1点として、各回答率を乗じた値の合計値を各項目の「スコア」として用いた。
- ・算出したスコア全体の中央値を平均重要度とした。

また、評価にあたっては、満足度と平均満足度の大小関係、重要度と平均重要度との大小関係により、4象限「現在の満足度が高く、重要度も高い」「現在の満足度は高いが、重要度は高くない」「現在の満足度が低く、重要度は高い」「現在の満足度は低いが、重要度も高くない」に分類して行った。

## (2) 施策についての評価

### ① 施策の満足度

回答者全体では、「芸術・文化のまちづくりの推進」のスコア(3.30)が最も高く、次いで「緑と水の快適空間の創造」(3.29)、「水循環の促進」(3.25)、「図書館活動の推進」(3.23)、「資源循環型ごみ処理の推進」(3.20)の順となっている。

図表 IV-26 三鷹市の施策のうち、満足度が高い項目 上位10項目(回答者全体)

順位	施策項目	スコア
1位	芸術・文化のまちづくりの推進	3.30
2位	緑と水の快適空間の創造	3.29
3位	水循環の促進	3.25
4位	図書館活動の推進	3.23
5位	資源循環型ごみ処理の推進	3.20
6位	情報環境の整備	3.16
7位	都市型農業の育成	3.12
8位	コミュニティの展開と協働のまちづくりの推進	3.11
9位	生涯学習活動の推進	3.09
	安全安心のまちづくり	3.09

## 1) 年齢別

年齢別では、回答者全体でスコアの高かった「芸術・文化のまちづくりの推進」のほか、10代・20代・30代で「緑と水の快適空間の創造」、40代で「図書館活動の推進」、60代で「水循環の促進」、70代で「資源循環型ごみ処理の推進」が最も高くなっている。

図表 IV-27 三鷹市の施策のうち、満足度が高い項目 上位3項目（年齢別）

	第1位	第2位	第3位
全体(n=1,507)	芸術・文化のまちづくりの推進 3.30	緑と水の快適空間の創造 3.29	水循環の促進 3.25
10代(n=62)	・情報環境の整備 ・緑と水の快適空間の創造 ・図書館活動の推進		3.42
20代(n=116)	緑と水の快適空間の創造 3.41	芸術・文化のまちづくりの推進 3.39	安全安心のまちづくり 3.26
30代(n=262)	・芸術・文化のまちづくりの推進 ・緑と水の快適空間の創造		図書館活動の推進 3.26
40代(n=273)	図書館活動の推進 3.23	緑と水の快適空間の創造 3.22	芸術・文化のまちづくりの推進 3.21
50代(n=205)	芸術・文化のまちづくりの推進 3.26	情報環境の整備 3.21	・緑と水の快適空間の創造 ・資源循環型ごみ処理の推進 3.19
60代(n=260)	水循環の促進 3.34	資源循環型ごみ処理の推進 3.32	緑と水の快適空間の創造 3.29
70代(n=203)	資源循環型ごみ処理の推進 3.39	水循環の促進 3.36	芸術・文化のまちづくりの推進 3.35
80代以上(n=111)	芸術・文化のまちづくりの推進 3.47	図書館活動の推進 3.40	健康づくりの推進 3.35



## 2) 地区別

地区別では、井の頭・新川・中原・野崎・大沢で「緑と水の快適空間の創造」、北野・井口・深大寺で「水循環の促進」、下連雀では「図書館活動の推進」が回答者全体と異なり、最も高くなっている。

図表 IV-28 三鷹市の施策のうち、満足度が高い項目 上位3項目（地区別）

	第1位	第2位	第3位
全体(n=1,507)	芸術・文化のまちづくりの推進 3.30	緑と水の快適空間の創造 3.29	水循環の促進 3.25
井の頭(n=133)	緑と水の快適空間の創造 3.36	芸術・文化のまちづくりの推進 3.33	コミュニティの展開と協働のまちづくりの推進 3.19
牟礼(n=163)	芸術・文化のまちづくりの推進 3.32	緑と水の快適空間の創造 3.29	資源循環型ごみ処理の推進 3.27
北野(n=51)	水循環の促進 3.27	都市型農業の育成 3.17	緑と水の快適空間の創造 3.13
新川(n=125)	緑と水の快適空間の創造 3.38	芸術・文化のまちづくりの推進 3.32	図書館活動の推進 3.16
中原(n=134)	緑と水の快適空間の創造 3.21	・資源循環型ごみ処理の推進 ・芸術・文化のまちづくりの推進 3.20	
井口(n=102)	水循環の促進 3.39	図書館活動の推進 3.35	都市型農業の育成 3.32
上連雀(n=228)	芸術・文化のまちづくりの推進 3.37	図書館活動の推進 3.32	情報環境の整備 3.25
下連雀(n=326)	図書館活動の推進 3.36	・芸術・文化のまちづくりの推進 ・水循環の促進 3.34	
野崎(n=50)	緑と水の快適空間の創造 3.36	情報環境の整備 3.25	都市型農業の育成 3.24
大沢(n=118)	緑と水の快適空間の創造 3.56	・芸術・文化のまちづくりの推進 ・都市型農業の育成 3.30	
深大寺(n=63)	水循環の促進 3.43	・情報環境の整備 ・資源循環型ごみ処理の推進 3.41	

## ② 施策の重要度

回答者全体では、「安全で快適な道路の整備」(4.36)が最も高く、次いで「子育て支援の充実」(4.28)、「災害に強いまちづくりの推進」(4.26)、「子どもの人権の尊重」(4.20)、「資源循環型ごみ処理の推進」「高齢者福祉の充実」(4.19)の順となっている。

図表 IV-29 三鷹市の施策のうち、重要度が高い項目 上位10項目(回答者全体)

順位	施策項目	スコア
1位	安全で快適な道路の整備	4.36
2位	子育て支援の充実	4.28
3位	災害に強いまちづくりの推進	4.26
4位	子どもの人権の尊重	4.20
5位	資源循環型ごみ処理の推進	4.19
	高齢者福祉の充実	4.19
7位	安全安心のまちづくり	4.18
8位	障がい者福祉の充実	4.09
9位	生活支援の充実	4.07
	地域福祉の推進	4.07

### 1) 年齢別

年齢別では、回答者全体でスコアの高かった「安全で快適な道路の整備」のほか、30代で「子育て支援の充実」、70代・80代で「高齢者福祉の充実」が最も高くなっている。

図表 IV-30 三鷹市の施策のうち、重要度が高い項目 上位3項目（年齢別）

	第1位	第2位	第3位
全体(n=1,507)	安全で快適な道路の整備 4.36	子育て支援の充実 4.28	災害に強いまちづくりの推進 4.26
10代(n=62)	安全で快適な道路の整備 4.30	災害に強いまちづくりの推進 4.20	子どもの人権の尊重 4.19
20代(n=116)	安全で快適な道路の整備 4.43	子育て支援の充実 4.37	資源循環型ごみ処理の推進 4.27
30代(n=262)	子育て支援の充実 4.48	安全で快適な道路の整備 4.46	子どもの人権の尊重 4.29
40代(n=273)	安全で快適な道路の整備 4.36	災害に強いまちづくりの推進 4.21	高齢者福祉の充実 4.15
50代(n=205)	安全で快適な道路の整備 4.33	災害に強いまちづくりの推進 4.30	安全安心のまちづくり 4.28
60代(n=260)	・安全で快適な道路の整備 ・子育て支援の充実		・災害に強いまちづくりの推進 ・高齢者福祉の充実 4.34
70代(n=203)	高齢者福祉の充実 4.36	・災害に強いまちづくりの推進 ・資源循環型ごみ処理の推進	4.30
80代以上(n=111)	高齢者福祉の充実 4.29	安全で快適な道路の整備 4.27	・資源循環型ごみ処理の推進 ・生活支援の充実 4.24

## 2) 地区別

地区別では、井の頭で「災害に強いまちづくりの推進」、上連雀で「子育て支援の充実」、野崎では「高齢者福祉の充実」が回答者全体と異なり、最も高くなっている。

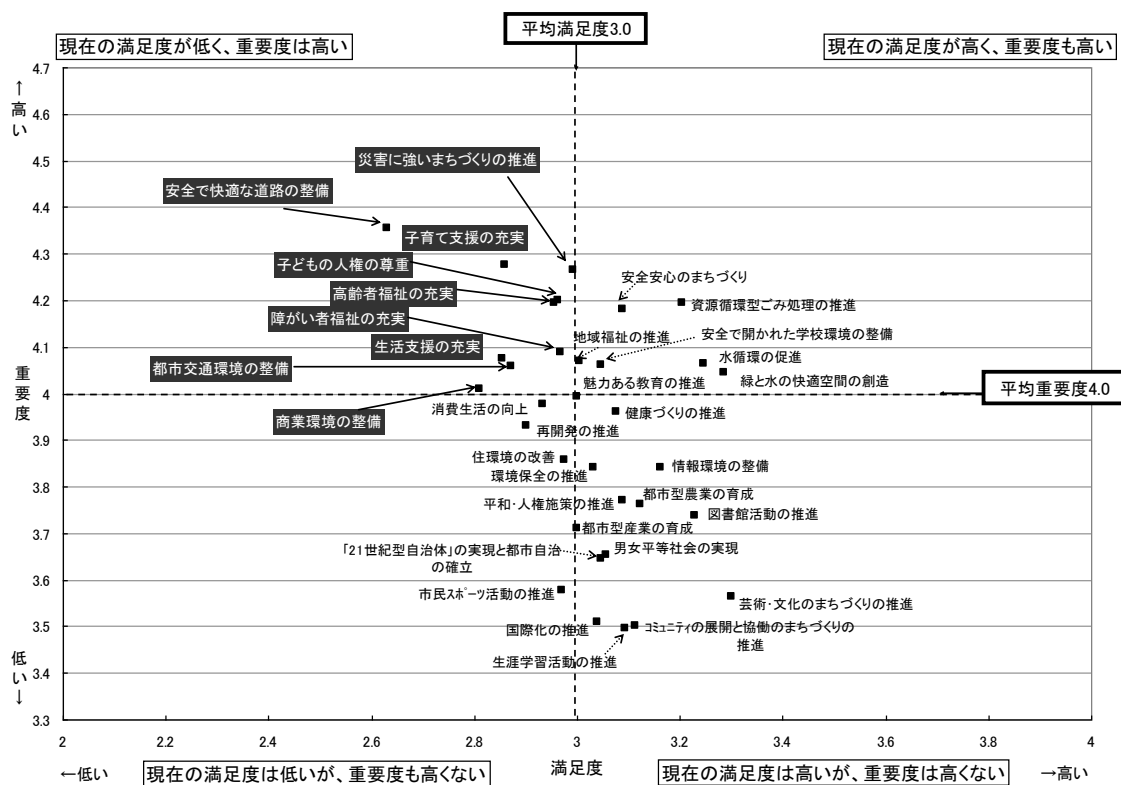
図表 IV-31 三鷹市の施策のうち、重要度が高い項目 上位3項目（地区別）

	第1位	第2位	第3位
全体(n=1,507)	安全で快適な道路の整備 4.36	子育て支援の充実 4.28	災害に強いまちづくりの推進 4.26
井の頭(n=133)	災害に強いまちづくりの推進 4.37	安全で快適な道路の整備 4.36	安全安心のまちづくり 4.21
牟礼(n=163)	安全で快適な道路の整備 4.32	子育て支援の充実 4.27	災害に強いまちづくりの推進 4.24
北野(n=51)	安全で快適な道路の整備 4.51	災害に強いまちづくりの推進 4.48	子育て支援の充実 4.34
新川(n=125)	安全で快適な道路の整備 4.32	子育て支援の充実 4.31	資源循環型ごみ処理の推進 4.17
中原(n=134)	安全で快適な道路の整備 4.29	資源循環型ごみ処理の推進 4.25	・災害に強いまちづくりの推進 ・子育て支援の充実 4.23
井口(n=102)	安全で快適な道路の整備 4.49	・子どもの人権の尊重 ・災害に強いまちづくりの推進 4.31	
上連雀(n=228)	子育て支援の充実 4.36	安全で快適な道路の整備 4.34	災害に強いまちづくりの推進 4.31
下連雀(n=326)	安全で快適な道路の整備 4.33	子育て支援の充実 4.27	災害に強いまちづくりの推進 4.21
野崎(n=50)	高齢者福祉の充実 4.47	・安全安心のまちづくり ・安全で快適な道路の整備 4.44	
大沢(n=118)	安全で快適な道路の整備 4.34	災害に強いまちづくりの推進 4.23	・資源循環型ごみ処理の推進 ・高齢者福祉の充実 4.20
深大寺(n=63)	安全で快適な道路の整備 4.52	子どもの人権の尊重 4.35	子育て支援の充実 4.31

### ③ 重要度・満足度を用いた施策項目の評価

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「災害に強いまちづくりの推進」「都市交通環境の整備」の3施策、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」の3施策、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」の2施策、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまち』分野の「商業環境の整備」が挙げられる。

図表 IV-32 全施策における満足度と重要度の総合評価（回答者全体）

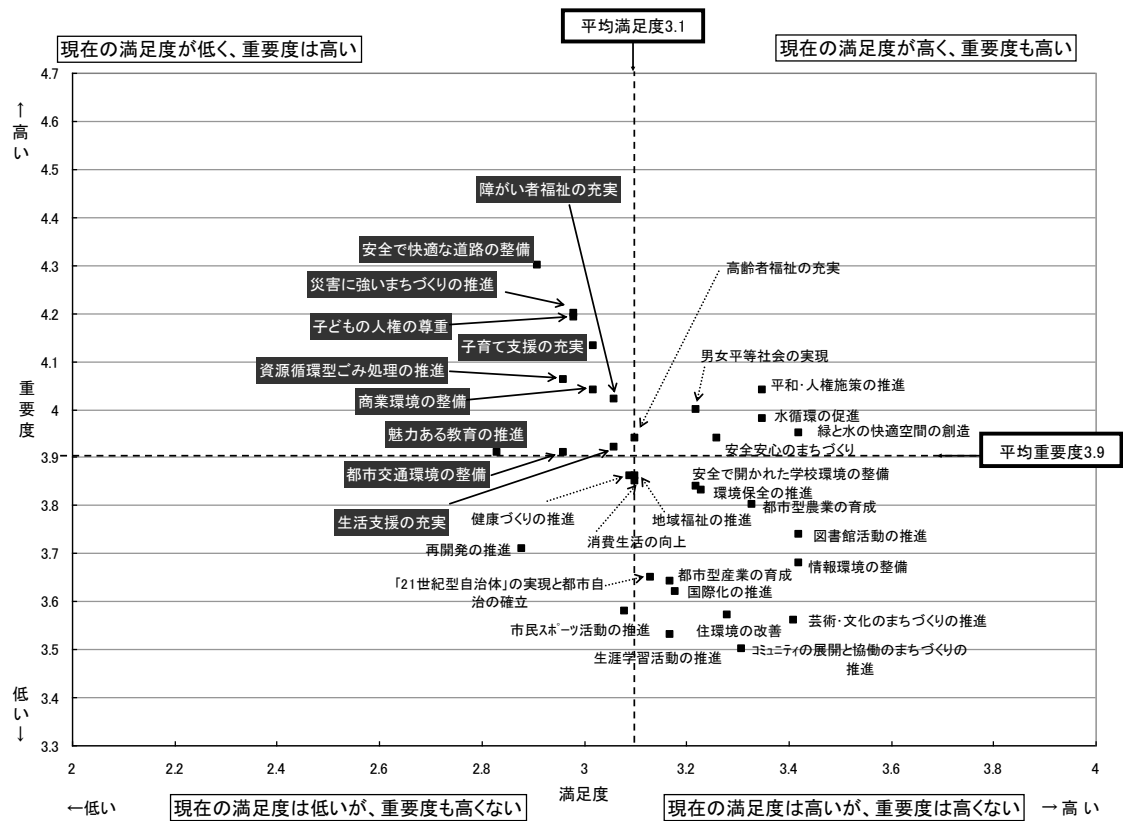


### (3) 年齢別評価

#### ① 10代

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『安全とおいしいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「災害に強いまちづくりの推進」「都市交通環境の整備」3施策、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」2施策、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」「魅力ある教育の推進」3施策のほか、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまち』分野の「商業環境の整備」、『人と自然が共生できる循環・環境のまちをつくる』分野の「資源循環型ごみ処理の推進」が挙げられる。

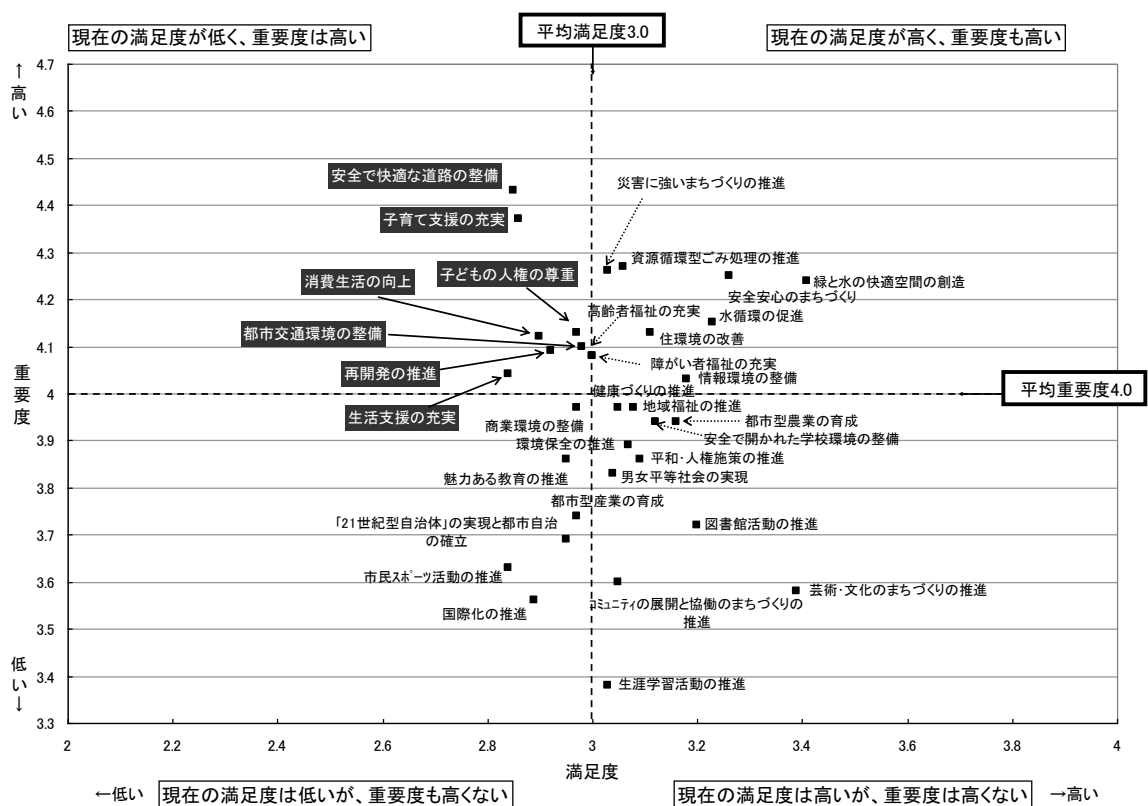
図表 IV-33 全施策における満足度と重要度の総合評価（年齢別-10代）



## ② 20代

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまち』分野の「消費生活の向上」「再開発の推進」2施策、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「都市交通環境の整備」2施策、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」2施策のほか、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「生活支援の充実」が挙げられる。

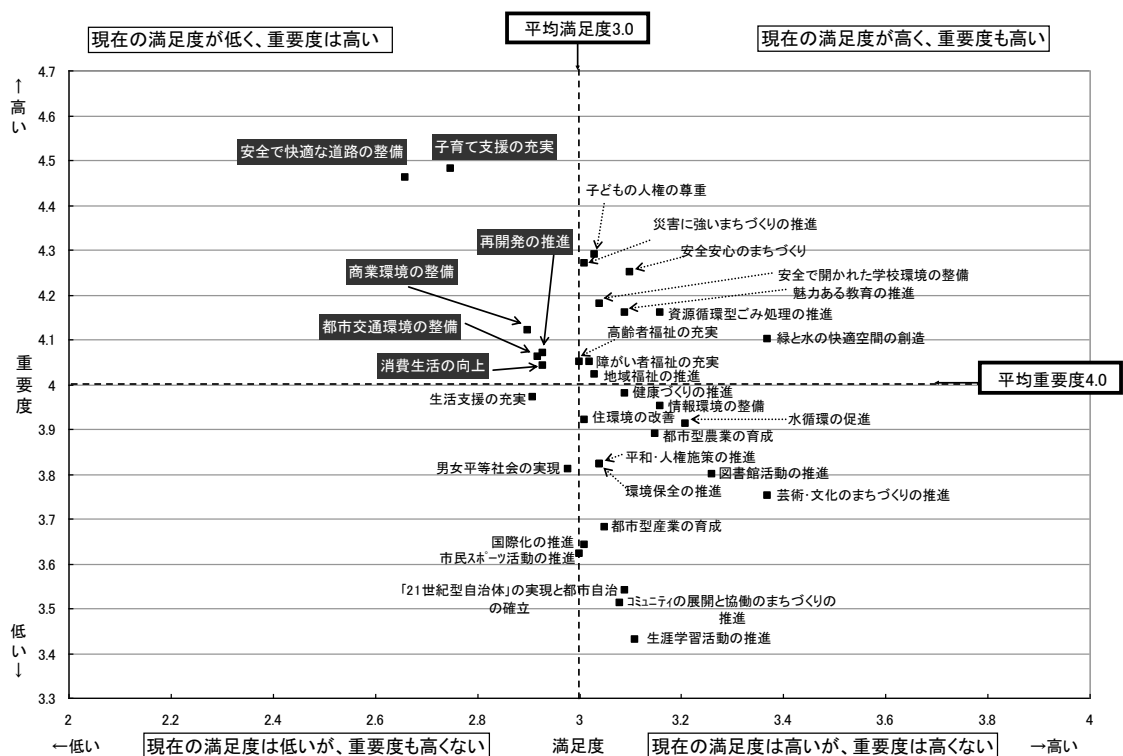
図表 IV-34 全施策における満足度と重要度の総合評価（年齢別-20代）



### ③ 30代

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまち』分野の「商業環境の整備」「消費生活の向上」「再開発の推進」3施策、次いで『安全とおいしいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「都市交通環境の整備」2施策、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子育て支援の充実」が挙げられる。

図表 IV-35 全施策における満足度と重要度の総合評価（年齢別-30代）

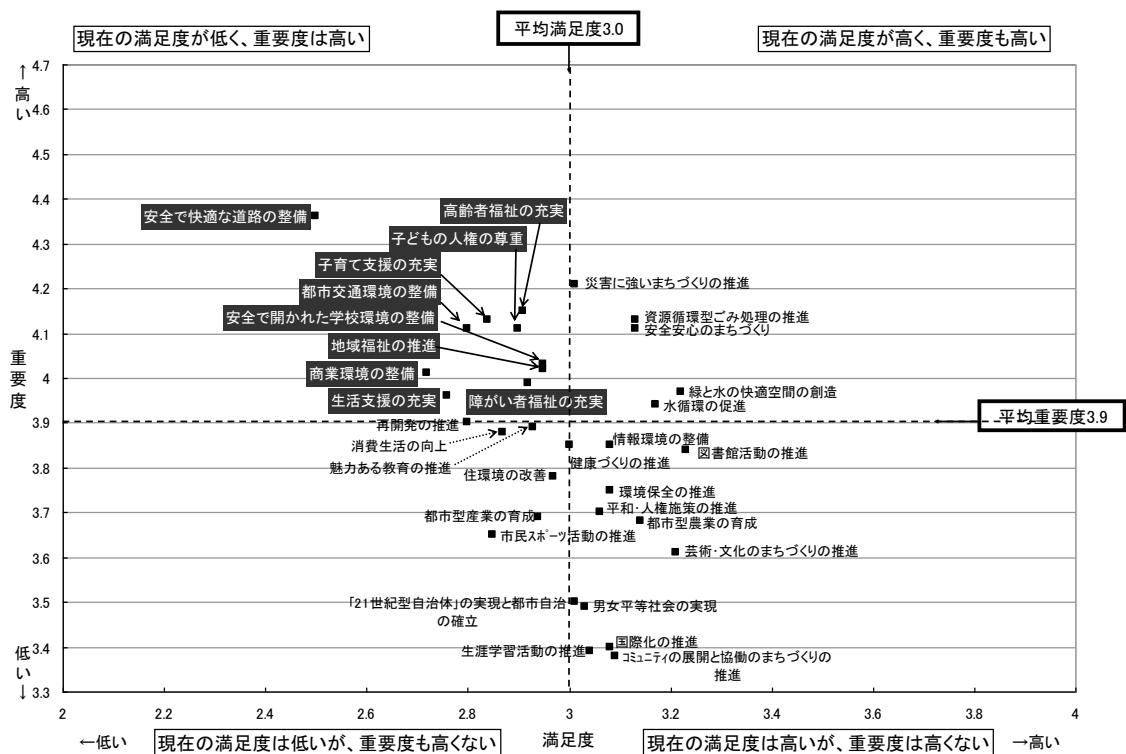




#### ④ 40代

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「地域福祉の充実」「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」4施策、次いで『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」「安全で開かれた学校環境の整備」3施策、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「都市交通環境の整備」2施策のほか、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまち』分野の「商業環境の整備」が挙げられる。

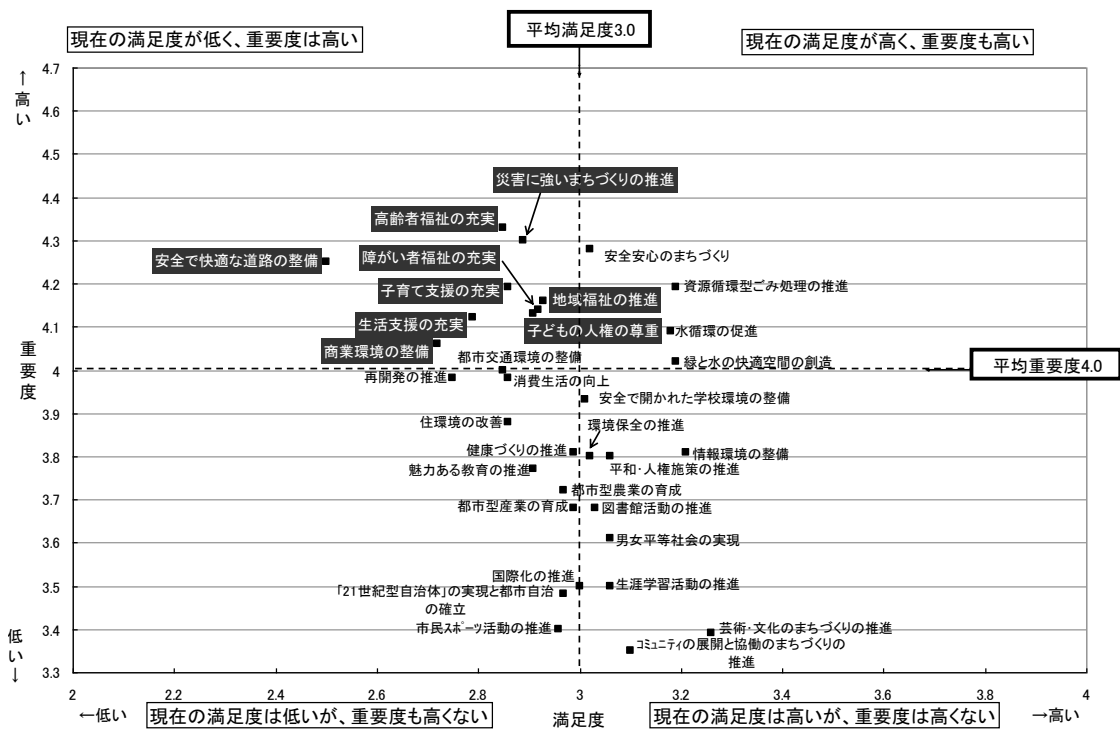
図表 IV-36 全施策における満足度と重要度の総合評価（年齢別-40代）



### ⑤ 50代

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「地域福祉の充実」「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」4施策、次いで『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「災害に強いまちづくりの推進」2施策、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」2施策のほか、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまち』分野の「商業環境の整備」が挙げられる。

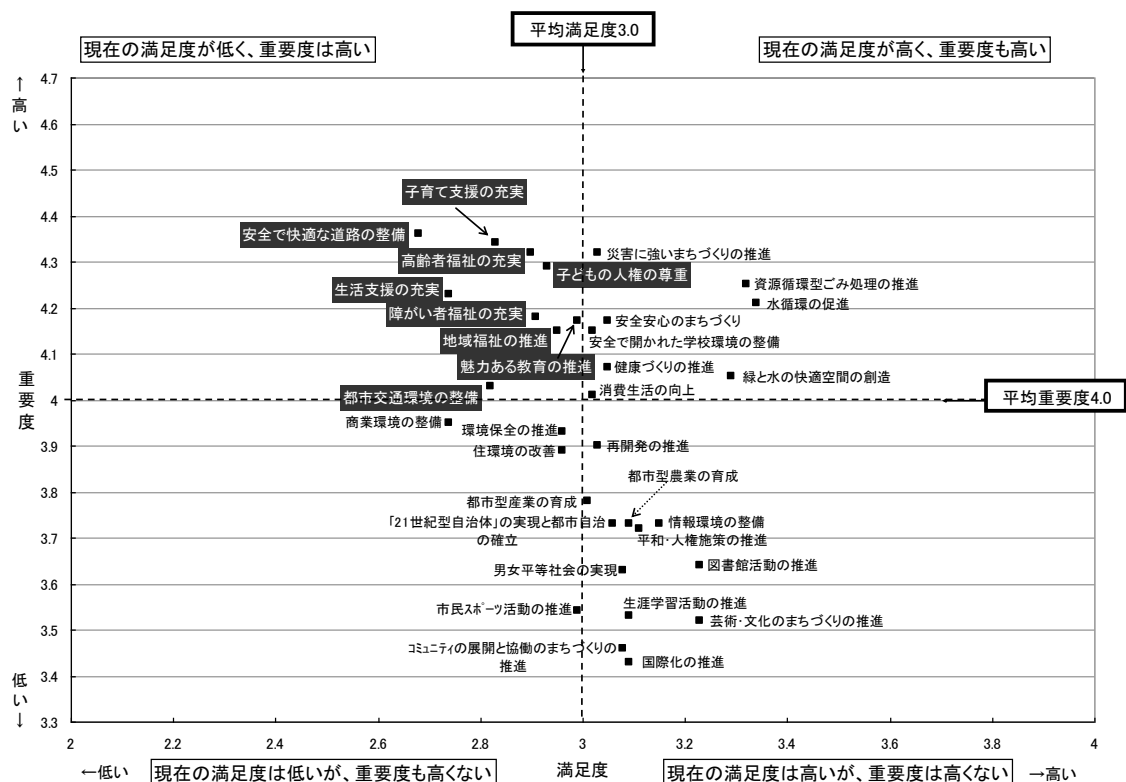
図表 IV-37 全施策における満足度と重要度の総合評価（年齢別-50代）



## ⑥ 60代

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「地域福祉の充実」「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」4施策、次いで『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」「魅力ある教育の推進」3施策、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「都市交通環境の整備」2施策が挙げられる。

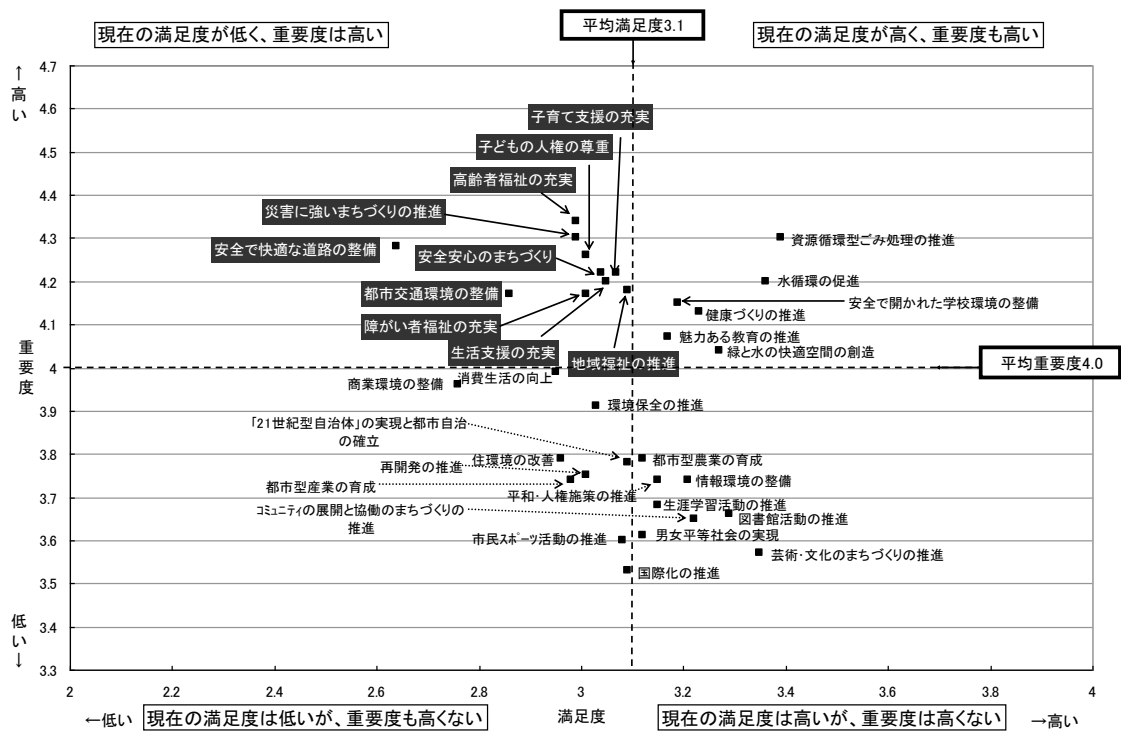
図表 IV-38 全施策における満足度と重要度の総合評価（年齢別-60代）



## ⑦ 70代

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「安全安心のまちづくり」「災害に強いまちづくりの推進」「都市交通環境の整備」4施策、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「地域福祉の推進」「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」4施策、次いで『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」2施策が挙げられる。

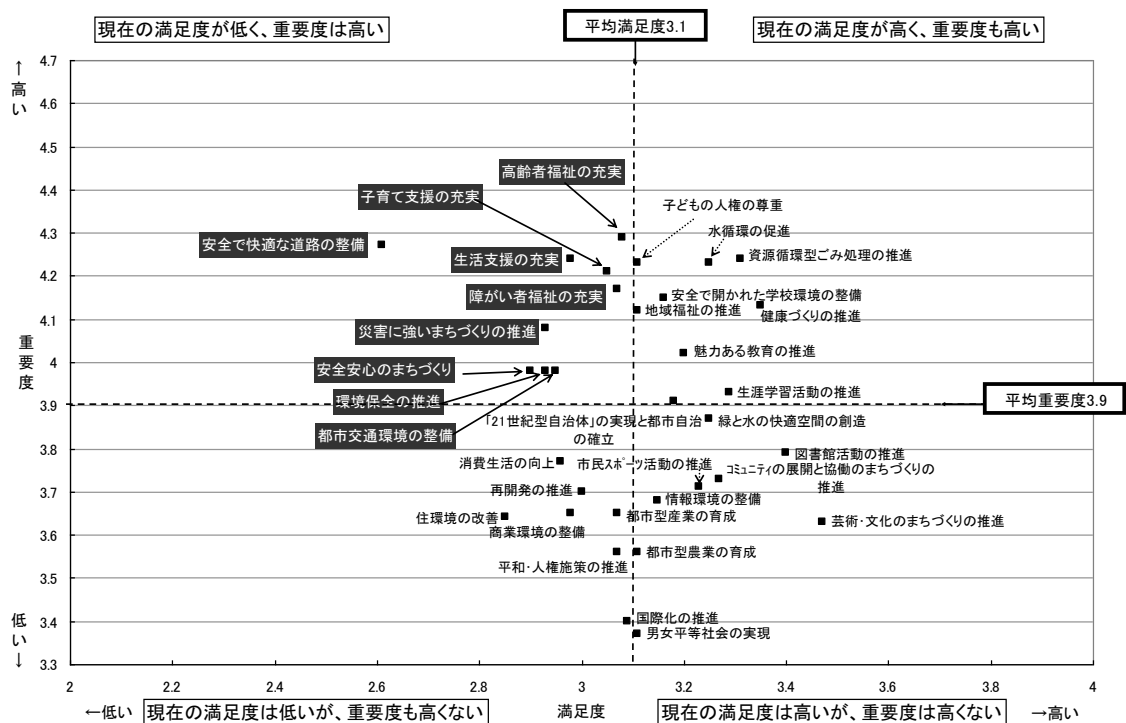
図表 IV-39 全施策における満足度と重要度の総合評価（年齢別-70代）



### ⑧ 80代以上

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『安全とおいしいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「安全安心のまちづくり」「災害に強いまちづくりの推進」「都市交通環境の整備」4施策、次いで『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」3施策、『人と自然が共生できる循環・環境のまちをつくる』分野の「環境保全の推進」、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子育て支援の充実」が挙げられる。

図表 IV-40 全施策における満足度と重要度の総合評価（年齢別-80代以上）

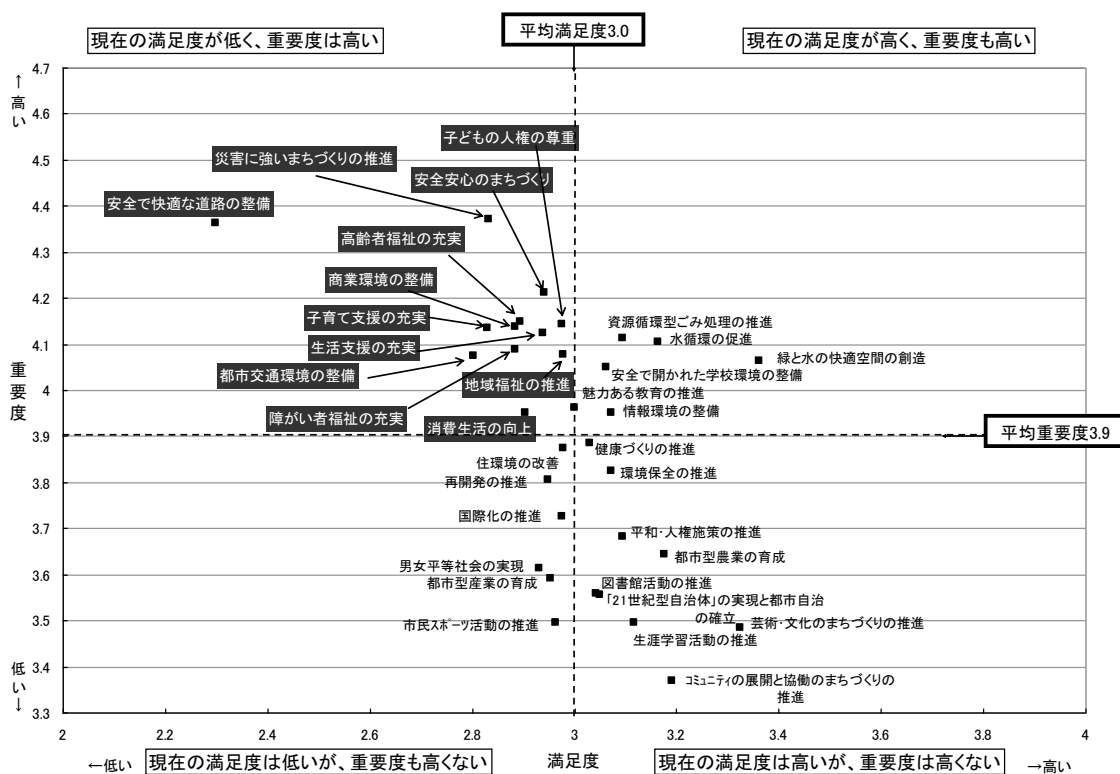


#### (4) 地区別評価

##### ① 井の頭

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「安全安心のまちづくり」「災害に強いまちづくりの推進」「都市交通環境の整備」4施策、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「地域福祉の推進」「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」4施策、次いで『魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる』分野の「商業環境の整備」「消費生活の向上」2施策、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」2施策が挙げられる。

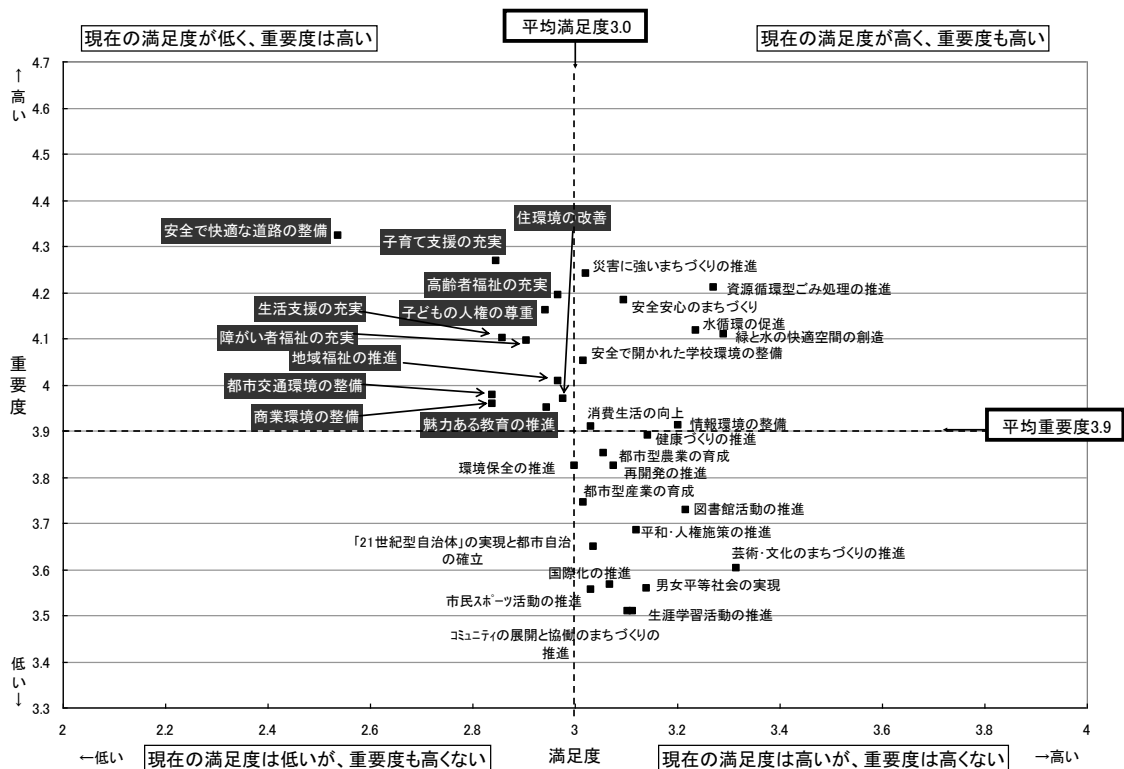
図表 IV-41 全施策における満足度と重要度の総合評価（地区別-井の頭）



## ② 牟礼

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「地域福祉の推進」「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」4施策、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「住環境の改善」「都市交通環境の整備」3施策、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」「魅力ある教育の推進」3施策、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる』分野の「商業環境の整備」1施策が挙げられる。

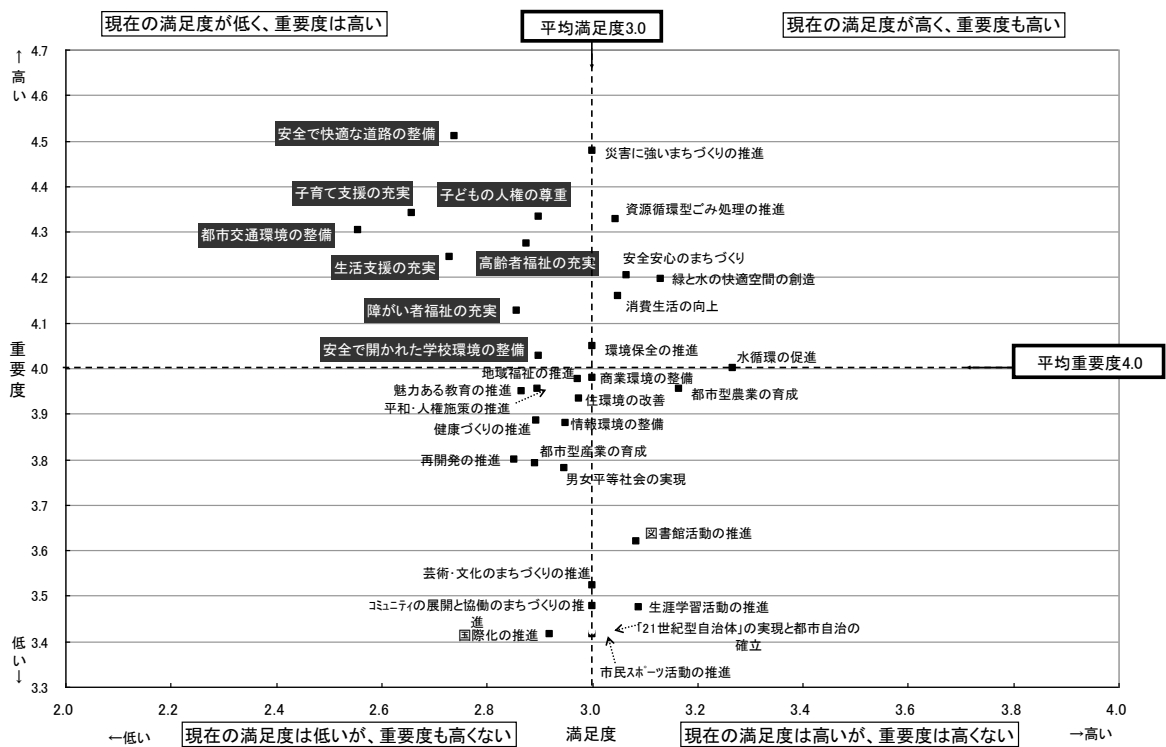
図表 IV-42 全施策における満足度と重要度の総合評価（地区別-牟礼）



### ③ 北野

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」3施策、次いで『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」「安全で開かれた学校環境の整備」3施策、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「都市交通環境の整備」2施策が挙げられる。

図表 IV-43 全施策における満足度と重要度の総合評価（地区別-北野）

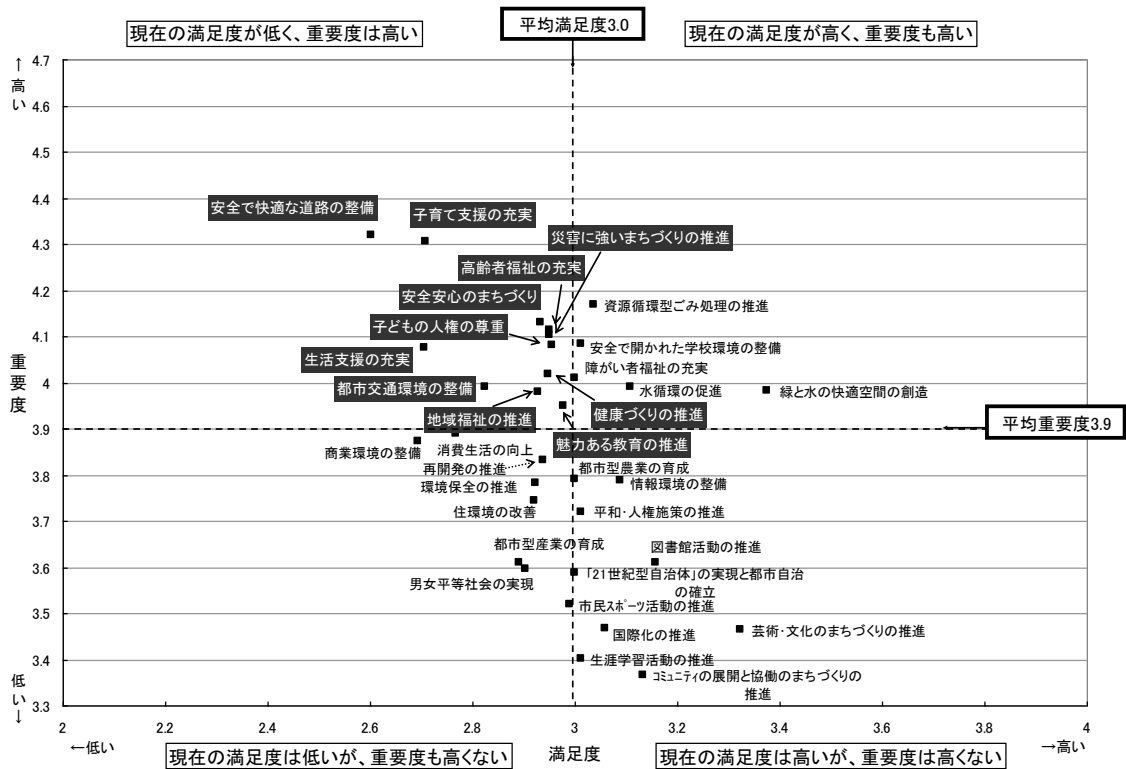




#### ④ 新川

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『安全とおいしいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「安全安心のまちづくり」「災害に強いまちづくりの推進」「都市交通環境の整備」4施策、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「地域福祉の推進」「高齢者福祉の充実」「生活支援の充実」「健康づくりの推進」4施策、次いで『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」「魅力ある教育の推進」3施策が挙げられる。

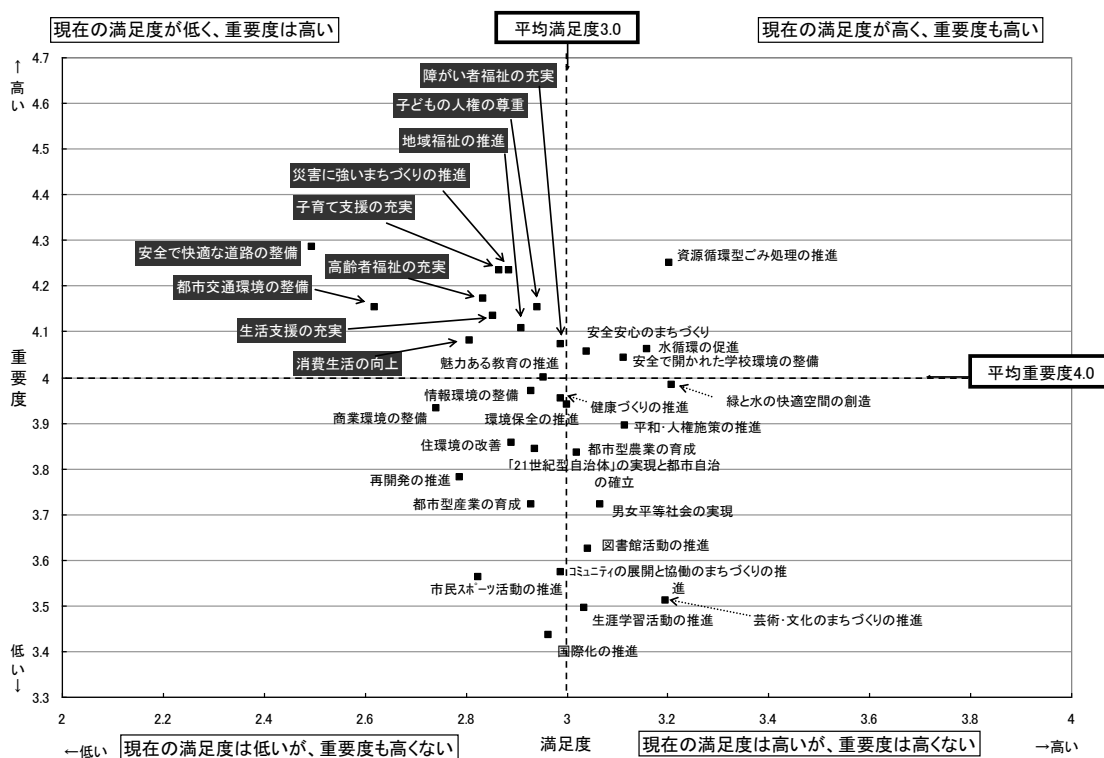
図表 IV-44 全施策における満足度と重要度の総合評価（地区別-新川）



### ⑤ 中原

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「地域福祉の推進」「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」4施策、次いで『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「災害に強いまちづくりの推進」「都市交通環境の整備」3施策、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」2施策、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる』分野の「消費生活の向上」が挙げられる。

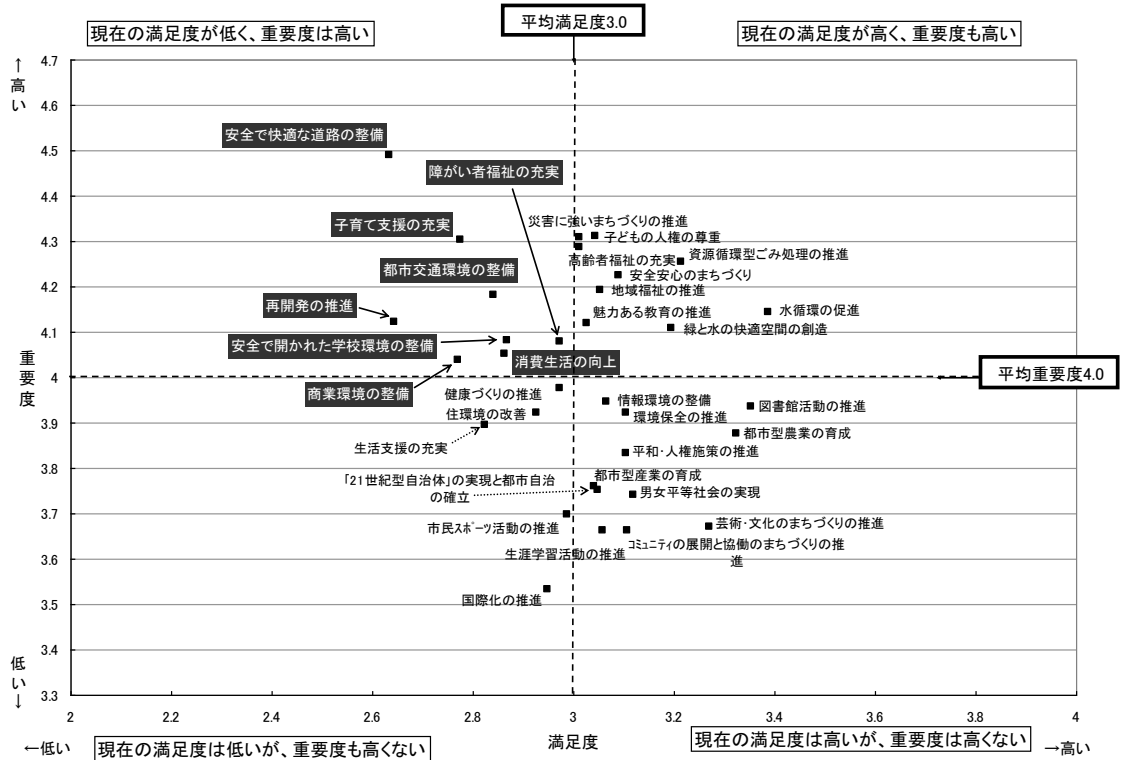
図表 IV-45 全施策における満足度と重要度の総合評価（地区別-中原）



## ⑥ 井口

「現在の満足度が低く、重要度が高い」施策として、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる』分野の「商業環境の整備」「消費生活の向上」「再開発の推進」3施策、次いで『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子育て支援の充実」「安全で開かれた学校環境の充実」2施策、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「都市交通環境の整備」2施策、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「障がい者福祉の充実」が挙げられる。

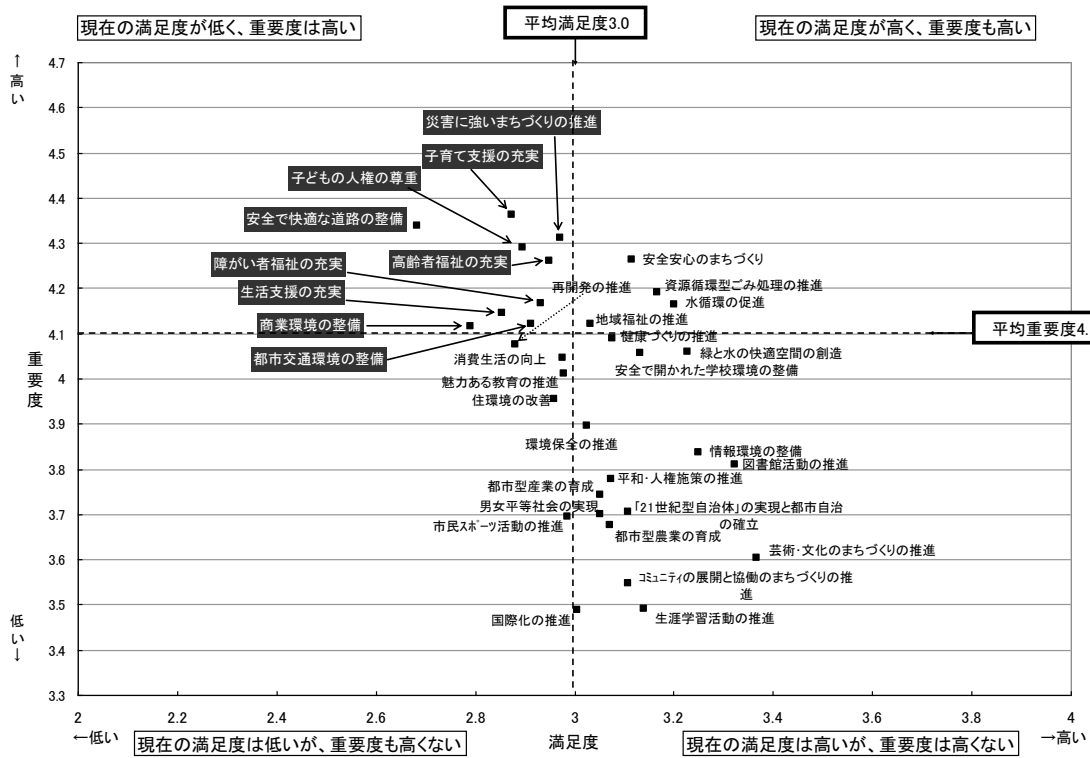
図表 IV-46 全施策における満足度と重要度の総合評価（地区別-井口）



## ⑦ 上連雀

「現在の満足度が低く、重要度が高い」施策として、『安全とおいしいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「災害に強いまちづくりの推進」「都市交通環境の整備」3施策、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」3施策、次いで『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」2施策、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる』分野の「商業環境の整備」が挙げられる。

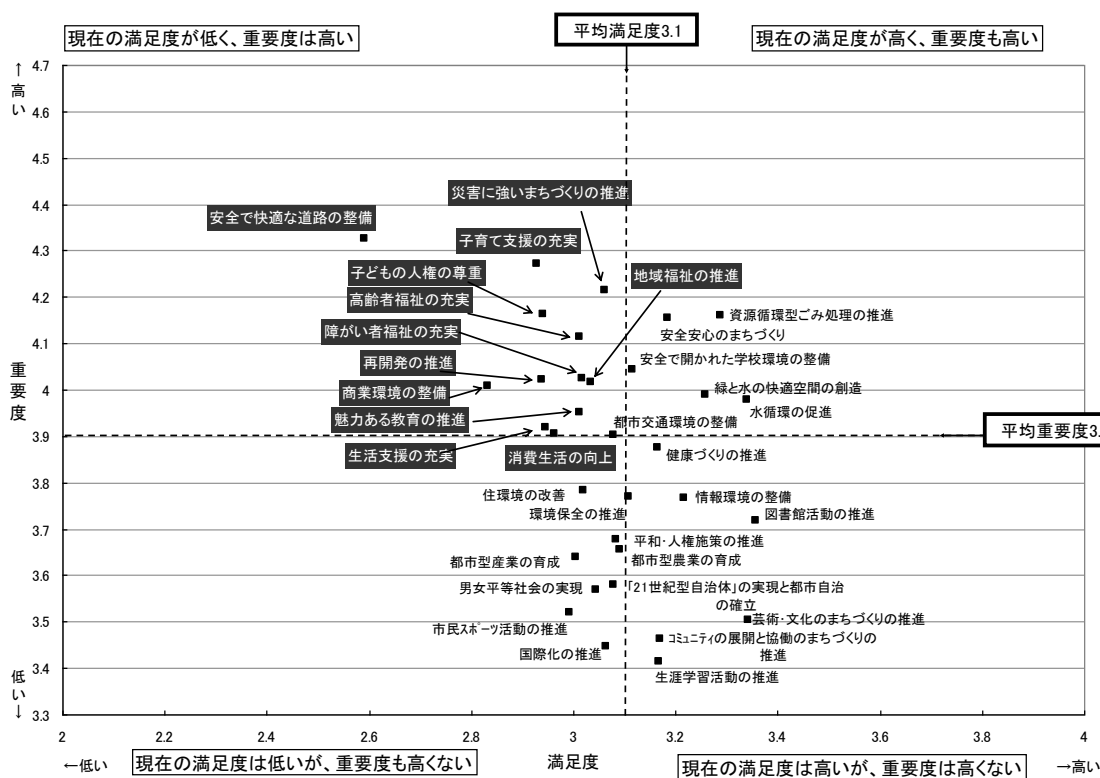
図表 IV-47 全施策における満足度と重要度の総合評価（地区別-上連雀）



## ⑧ 下連雀

「現在の満足度が低く、重要度が高い」施策として、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「地域福祉の推進」「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」4施策、次いで『魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる』分野の「商業環境の整備」「消費生活の向上」「再開発の推進」3施策、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」「魅力ある教育の推進」3施策、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「災害に強いまちづくりの推進」2施策が挙げられる。

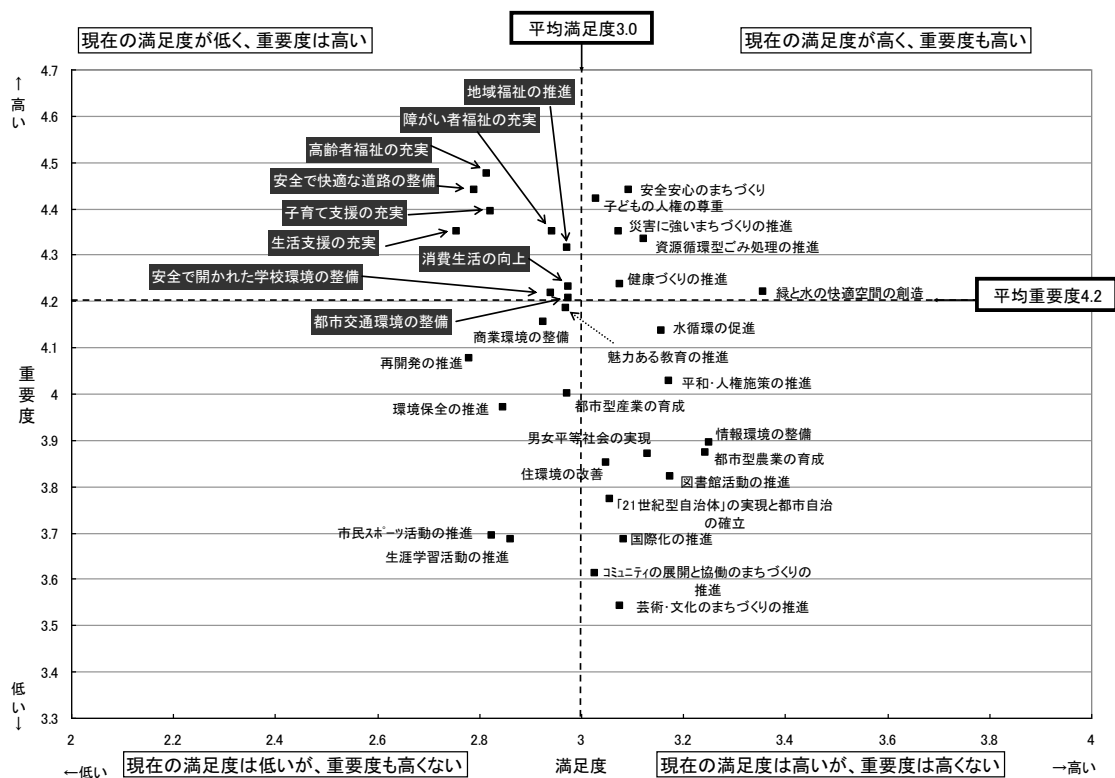
図表 IV-48 全施策における満足度と重要度の総合評価（地区別-下連雀）



### ⑨ 野崎

「現在の満足度が低く、重要度が高い」施策として、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「地域福祉の推進」「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」4施策、次いで『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「都市交通環境の整備」2施策、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子育て支援の充実」「安全で開かれた学校環境の整備」2施策、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる』分野の「消費生活の向上」が挙げられる。

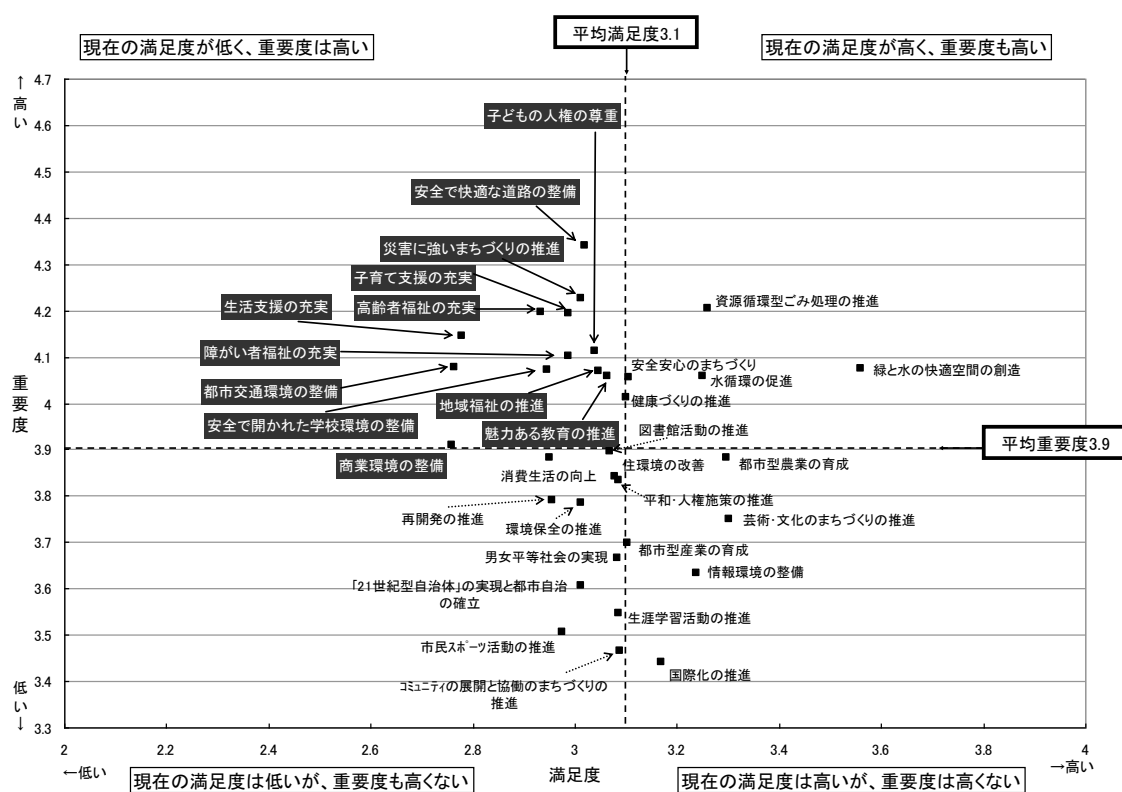
図表 IV-49 全施策における満足度と重要度の総合評価（地区別-野崎）



## ⑩ 大沢

「現在の満足度が低く、重要度は高い」施策として、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「地域福祉の推進」「高齢者福祉の充実」「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」4施策、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」「魅力ある教育の推進」「安全で開かれた学校環境の整備」4施策、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「災害に強いまちづくりの推進」「都市交通環境の整備」3施策、『魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる』分野の「商業環境の整備」が挙げられる。

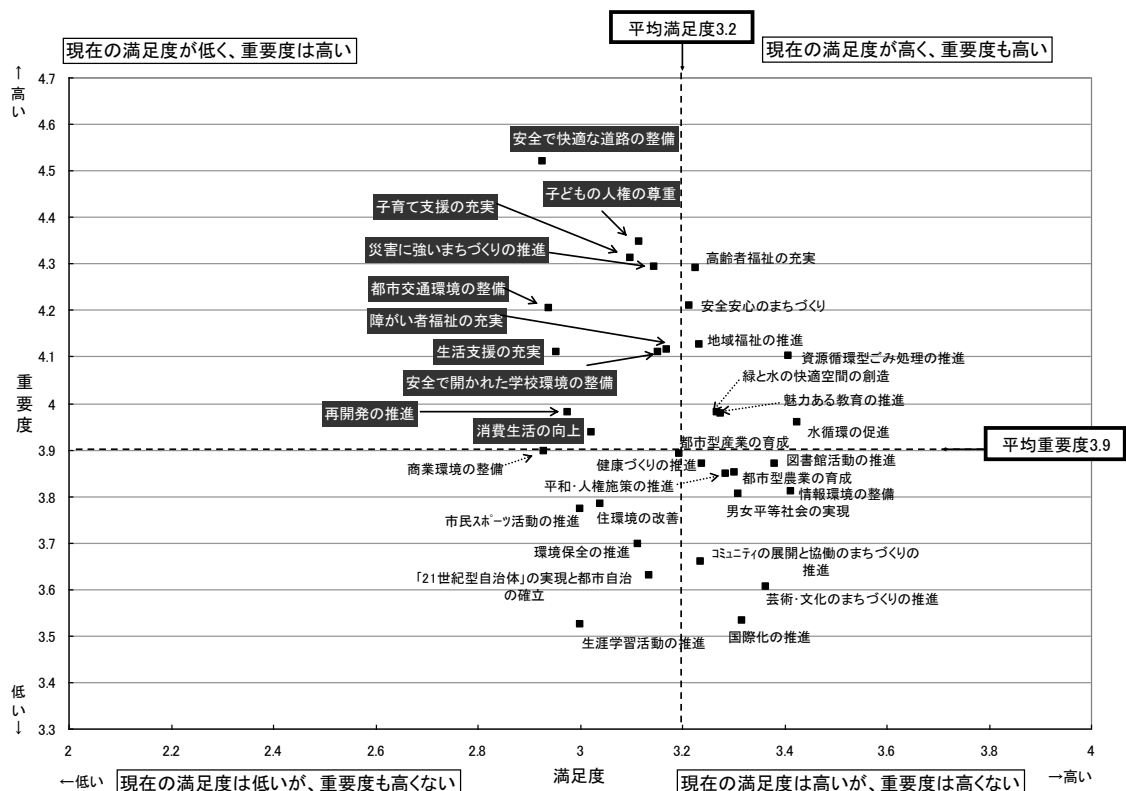
図表 IV-50 全施策における満足度と重要度の総合評価（地区別-大沢）



## ⑪ 深大寺

「現在の満足度が低く、重要度が高い」施策として、『いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる』分野の「子どもの人権の尊重」「子育て支援の充実」「安全で開かれた学校環境の整備」3施策、『安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる』分野の「安全で快適な道路の整備」「災害に強いまちづくりの推進」「都市交通環境の整備」3施策、次いで『魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる』分野の「消費生活の向上」「再開発の推進」2施策、『希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる』分野の「障がい者福祉の充実」「生活支援の充実」2施策が挙げられる。

図表 IV-51 全施策における満足度と重要度の総合評価（地区別-深大寺）

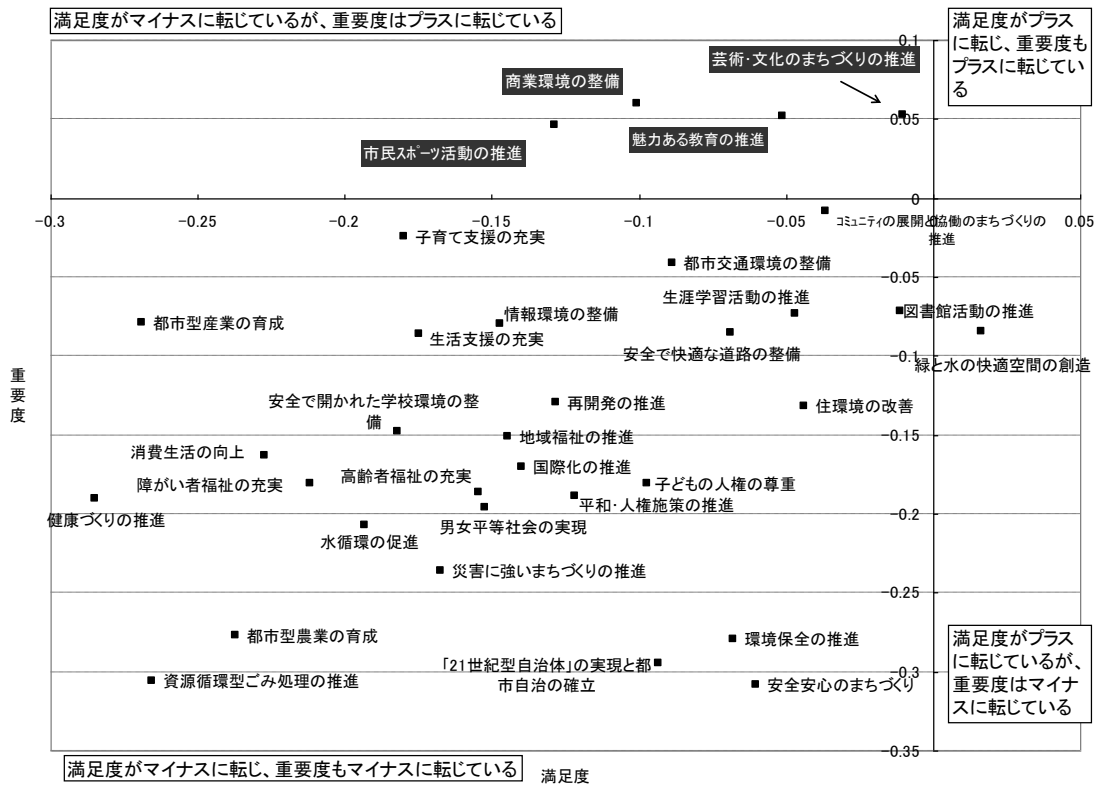




### (5) 経年変化の分析

特に注目すべき象限に分類される項目として、「商業環境の整備」「魅力ある教育の推進」「芸術・文化のまちづくりの推進」「市民スポーツ活動の推進」の4施策が前回調査と比較して、満足度がマイナスに転じているが、重要度がプラスに転じている施策となっている。

図表 IV-52 前回調査との比較における満足度と重要度の総合評価



## (6) 定住意向の向上に寄与している施策

問1において、「これからも住み続けたい」「当分は住みたい」と回答した人の満足度の高い施策として、「芸術・文化のまちづくりの推進」(6.60)が最も多く、次いで「緑と水の快適空間の創造」(6.52)、「水循環の促進」(6.45)、「図書館活動の推進」(6.45)、「資源循環型ごみ処理の推進」(6.39)の順となっている。

図表 IV-53 三鷹市の施策のうち、定住意向を有する人の満足度が高い項目 上位10項目 (定住意向者)

順位	施策項目	スコア
1位	芸術・文化のまちづくりの推進	6.60
2位	緑と水の快適空間の創造	6.52
3位	水循環の促進	6.45
	図書館活動の推進	6.45
5位	資源循環型ごみ処理の推進	6.39
6位	情報環境の整備	6.33
7位	都市型農業の育成	6.25
8位	コミュニティの展開と協働のまちづくりの推進	6.20
9位	安全安心のまちづくり	6.17
10位	平和・人権施策の推進	6.16

## (7) 今後優先して実施すべき施策

問8 今後最も優先して実施すべき項目を3つ選び、該当する項目の記号を記入欄に記入してください。

回答者全体では、「安全で快適な道路の整備」の割合（29.5%）が最も多く、次いで「高齢者福祉の充実」「子育て支援の充実」（23.2%）、「安全安心のまちづくり」（15.8%）、「災害に強いまちづくりの推進」（11.9%）の順となっている。

図表 IV-54 三鷹市の施策のうち、優先度が高い項目 上位10項目（回答者全体）

順位	施策項目	割合
1位	安全で快適な道路の整備	29.5%
2位	高齢者福祉の充実	23.2%
	子育て支援の充実	23.2%
4位	安全安心のまちづくり	15.8%
5位	災害に強いまちづくりの推進	11.9%
6位	子どもの人権の尊重	11.7%
7位	生活支援の充実	10.7%
8位	資源循環型ごみ処理の推進	9.0%
	都市交通環境の整備	9.0%
10位	地域福祉の推進	8.5%

### ① 年齢別

年齢別では、20代・30代で「子育て支援の充実」、50代・70代・80代で「高齢者福祉の充実」が回答者全体の傾向と異なり、最も多くなっている。

図表 IV-55 三鷹市の施策のうち、優先度が高い項目 上位3項目（年齢別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=1,507)	安全で快適な道路の整備 29.5%	・高齢者福祉の充実 ・子育て支援の充実	23.2%
10代(n=62)	安全で快適な道路の整備 25.8%	安全安心のまちづくり 19.4%	子どもの人権の尊重 17.7%
20代(n=116)	子育て支援の充実 32.8%	安全で快適な道路の整備 31.0%	安全安心のまちづくり 22.4%
30代(n=262)	子育て支援の充実 43.9%	安全で快適な道路の整備 29.4%	安全安心のまちづくり 17.6%
40代(n=273)	安全で快適な道路の整備 37.0%	・高齢者福祉の充実 ・子育て支援の充実	19.4%
50代(n=205)	高齢者福祉の充実 30.2%	安全で快適な道路の整備 29.3%	安全安心のまちづくり 21.0%
60代(n=260)	安全で快適な道路の整備 31.2%	高齢者福祉の充実 28.8%	子育て支援の充実 20.0%
70代(n=203)	高齢者福祉の充実 30.5%	安全で快適な道路の整備 23.6%	子育て支援の充実 14.8%
80代以上(n=111)	高齢者福祉の充実 35.1%	安全で快適な道路の整備 19.8%	安全安心のまちづくり 12.6%

## ② 地区別

地区別では、北野で「子育て支援の充実」、新川・中原・野崎・深大寺で「高齢者福祉の充実」が回答者全体の傾向と異なり、最も多くなっている。

図表 IV-56 三鷹市の施策のうち、優先度が高い項目 上位3項目（地区別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=1,507)	安全で快適な道路の整備 29.5%	・高齢者福祉の充実 ・子育て支援の充実	23.2%
井の頭(n=133)	安全で快適な道路の整備 34.6%	子育て支援の充実 24.1%	高齢者福祉の充実 23.3%
牟礼(n=163)	安全で快適な道路の整備 30.7%	高齢者福祉の充実 24.5%	子育て支援の充実 21.5%
北野(n=51)	子育て支援の充実 29.4%	安全で快適な道路の整備 25.5%	高齢者福祉の充実 21.6%
新川(n=125)	高齢者福祉の充実 27.2%	安全で快適な道路の整備 24.0%	子育て支援の充実 19.2%
中原(n=134)	高齢者福祉の充実 24.6%	子育て支援の充実 23.9%	安全で快適な道路の整備 23.1%
井口(n=102)	安全で快適な道路の整備 34.3%	子育て支援の充実 24.5%	高齢者福祉の充実 21.6%
上連雀(n=228)	安全で快適な道路の整備 28.5%	子育て支援の充実 24.1%	高齢者福祉の充実 23.7%
下連雀(n=326)	安全で快適な道路の整備 32.8%	子育て支援の充実 23.0%	高齢者福祉の充実 19.6%
野崎(n=50)	高齢者福祉の充実 34.0%	安全で快適な道路の整備 子育て支援の充実	30.0%
大沢(n=118)	安全で快適な道路の整備 27.1%	安全安心のまちづくり 23.7%	高齢者福祉の充実 子育て支援の充実 20.3%
深大寺(n=63)	高齢者福祉の充実 28.6%	安全で快適な道路の整備 25.4%	子育て支援の充実 23.8%

## (8) クラスタ分析による施策間比較

### ① 分析方法

問7で回答を得た三鷹市で取り組んでいる全33施策<sup>(注1)</sup>に対する満足度、重要度の回答結果を用いたクラスタ分析<sup>(注2)</sup>を実施し、それぞれの側面に対する回答者の回答傾向が類似している施策をグループに分類した。なお、クラスタ分析は分類を行う際にクラスタ(グループ)間の距離を測定する方法に複数の手法があるが、本分析ではウォード法<sup>(注3)</sup>により実施した。

(注1) 第3次三鷹市基本計画における施策は35項目であるが、本調査においては「上下水道と雨水利用」と「下水道と雨水進行」、「環境保全」と「公害防止」をそれぞれ統合して調査項目としたため33施策となっている。

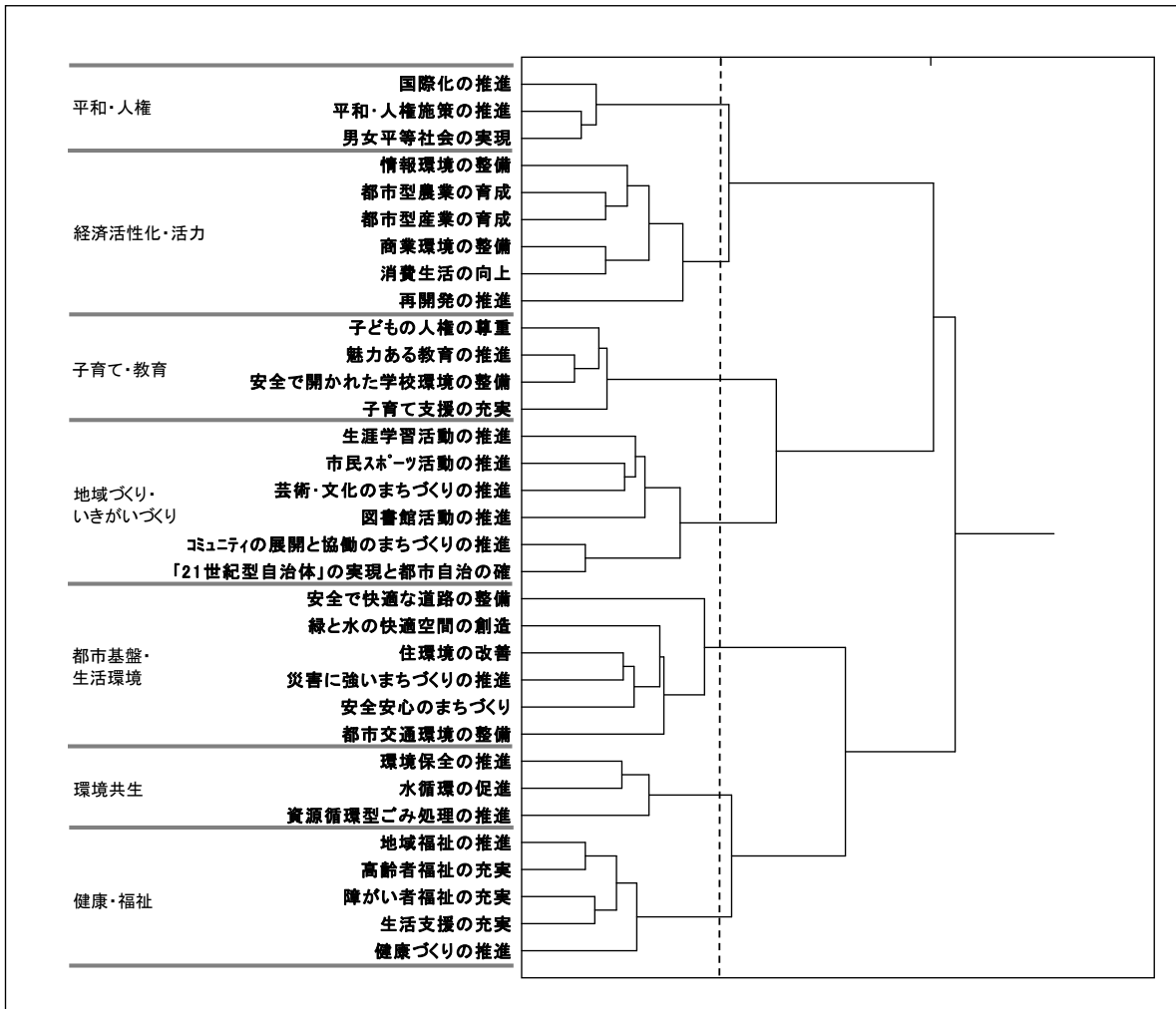
(注2) クラスタ分析：多変量解析手法の一種で、分析対象の各サンプルの変数に対する値を分析することで、サンプルまたは変数を類似性の高い部分集合に分類する手法。本分析では変数(施策)を分類する分析を行った。

(注3) ウォード法：クラスタを結合する際のクラスタ間の距離を定義する距離関数で多変量解析手法の一種で、クラスタ内の各要素のばらつき(距離)が最小となるように結合していく手法。

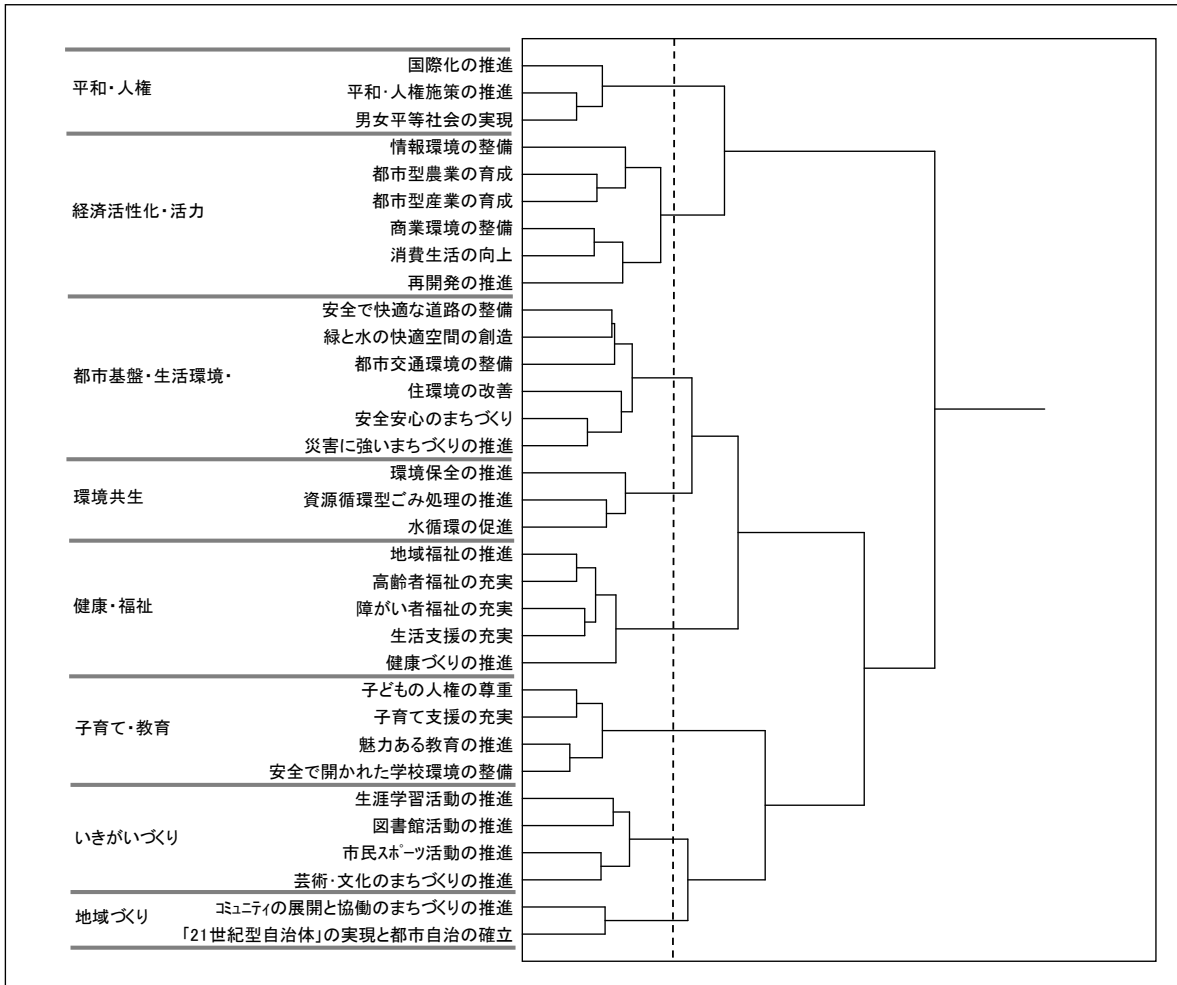
### ② 分析結果

分析の結果をもとに、各分類のまとまりや論理的な妥当性を考慮して整理すると、満足度は7つ、重要度は8つのクラスタに分類することができると考えられる。両者の分類結果は類似性が高く、ほとんどのクラスタで構成要素は一致しているが、満足度では「地域づくり・いきがづくり」として分類することが妥当と考えられる施策群が、重要度では「地域づくり」「いきがづくり」の分類間の距離が比較的大きく、これらを区分して捉えること妥当と考えられることが相違点といえる。

図表 IV-57 満足度のデンドログラム（ワード法）



図表 IV-58 重要度のデンドログラム（ワード法）



## 4 今後重点的に取り組むべき課題

### (1) 今後重点的に取り組むべき施策

問9 三鷹市の施策の中で、今後も引き続き重点的に取り組む必要があると思うものをA～Mの中からすべて選び、記号の左欄に○印をつけてください。

全13項目のうち、回答者全体では「いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」(58.2%)が最も多く、次いで「安心して子どもを育てるための「子育て支援」(53.8%)、「快適な都市空間を創出する「バリアフリー」(51.6%)、「心安らかに暮らせる「安全安心」(51.2%)、「市民の命、暮らしを守る「セーフティネット」(42.3%)の順となっている。

図表 IV-59 今後重点的に取り組むべき施策（回答者全体・複数回答）

順位	施策項目	割合
1位	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」	58.2%
2位	安心して子どもを育てるための「子育て支援」	53.8%
3位	快適な都市空間を創出する「バリアフリー」	51.6%
4位	心安らかに暮らせる「安全安心」	51.2%
5位	市民の命、暮らしを守る「セーフティネット」	42.3%
6位	健全な財政基盤を強化する「行財政改革」	40.7%
7位	持続可能な都市環境を創出する「エコシティ」	38.6%
8位	成熟した都市の質的向上を目指す「都市の再生」	37.4%
9位	まちの活力、にぎわいをもたらす「地域活性化」	35.8%
10位	ともに支えあう地域社会を生み出す「コミュニティ創生」	28.5%
11位	ふるさとへの愛着を深める「風景・景観づくり」	28.1%
12位	生涯現役であり続けるための「学びの場」	25.5%
13位	上記に重点的に取り組む課題はない	0.3%



## ① 年齢別

年齢別では、10代・20代・30代で「安心して子どもを育てるための「子育て支援」」が回答者全体の傾向と異なり、最も多くなっている。

図表 IV-60 今後重点的に取り組むべき施策 上位3項目（年齢別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=1,507)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 58.2%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 53.8%	快適な都市空間を創出する「ハリアフリー」 51.6%
10代(n=62)	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 61.3%	快適な都市空間を創出する「ハリアフリー」 58.1%	持続可能な都市環境を創出する「エコシティ」 51.6%
20代(n=116)	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 66.4%	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 56.9%	・市民の命、暮らしを守る「セーフティネット」 ・心安らかに暮らせる「安全安心」 55.2%
30代(n=262)	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 71.0%	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 64.9%	心安らかに暮らせる「安全安心」 53.1%
40代(n=273)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 50.9%	・安心して子どもを育てるための「子育て支援」 ・心安らかに暮らせる「安全安心」 50.2%	
50代(n=205)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 59.5%	心安らかに暮らせる「安全安心」 55.1%	快適な都市空間を創出する「ハリアフリー」 48.8%
60代(n=260)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 64.2%	快適な都市空間を創出する「ハリアフリー」 59.2%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 51.9%
70代(n=203)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 61.6%	快適な都市空間を創出する「ハリアフリー」 51.7%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 47.8%
80代以上(n=111)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 53.2%	心安らかに暮らせる「安全安心」 52.3%	快適な都市空間を創出する「ハリアフリー」 46.8%

## ② 地区別

地区別では、北野で「安心して子どもを育てるための「子育て支援」」、下連雀で「快適な都市空間を創出する「バリアフリー」」、大沢で「心安らかに暮らせる「安全安心」」が回答者全体の傾向と異なり、最も多くなっている。

図表 IV-61 今後重点的に取り組むべき施策 上位3項目（地区別）

	第1位	第2位	第3位
回答者全体(n=1,507)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 58.2%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 53.8%	快適な都市空間を創出する「バリアフリー」 51.6%
井の頭(n=133)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 58.6%	心安らかに暮らせる「安全安心」 51.1%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 50.4%
牟礼(n=163)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 58.3%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 54.0%	心安らかに暮らせる「安全安心」 50.9%
北野(n=51)	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 64.7%	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 62.7%	心安らかに暮らせる「安全安心」 60.8%
新川(n=125)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 63.2%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 58.4%	快適な都市空間を創出する「バリアフリー」 52.0%
中原(n=134)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 60.4%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 56.7%	心安らかに暮らせる「安全安心」 52.2%
井口(n=102)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 55.9%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 52.9%	・快適な都市空間を創出する「バリアフリー」 ・心安らかに暮らせる「安全安心」 52.0%
上連雀(n=228)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 59.6%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 56.1%	快適な都市空間を創出する「バリアフリー」 54.8%
下連雀(n=326)	快適な都市空間を創出する「バリアフリー」 57.7%	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 55.8%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 52.1%
野崎(n=50)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 68.0%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 58.0%	快適な都市空間を創出する「バリアフリー」 54.0%
大沢(n=118)	心安らかに暮らせる「安全安心」 54.2%	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 50.8%	・安心して子どもを育てるための「子育て支援」 ・快適な都市空間を創出する「バリアフリー」 49.2%
深大寺(n=63)	いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」 54.0%	心安らかに暮らせる「安全安心」 50.8%	安心して子どもを育てるための「子育て支援」 49.2%

## (2) 今後重点的に取り組むべきその他の施策

問10 問9の重点課題に加え、今後三鷹市が重点的に取り組む必要があると思う施策があれば、ご記入ください（自由回答）。

問9の重点課題として提示したものの以外に重点的に取り組むべき事項について、自由記入による回答内容を得た。結果的に問9の提示項目と重複または関連しているものもあるが、類似意見ごとに整理すると下表の通りであり、子育て支援・少子化対策が最も多く、次いで行財政改革（広報・広聴の強化を含む）、歩道の整備、都市景観づくり、まちの美化、ごみ問題対策、緑化など住環境の整備、高齢者・障がい者の福祉・介護施設、サービスの充実度を指摘する意見が多く見られた。

図表 IV-62 その他の今後重点的に取り組むべき施策（自由記入）

内容	類似回答件数
子育て支援・少子化対策の充実	33
行財政改革(広報・広聴の強化を含む)に関する取り組みの充実	32
歩道の整備	30
都市景観づくり、まちの美化、ごみ問題対策、緑化など住環境の整備	29
高齢者・障がい者の福祉・介護施設やサービスの充実	28
駐輪場の整備、自転車利用の適正化	24
道路交通環境の整備(道路整備、車利用の適正化)	21
市街地の整備や都市機能の集積の促進	20
公共交通の充実	20
地域経済の振興、就労支援	16
教育・人材育成の充実	15
生涯学習施設の整備・拡充、運営の改善、生涯学習活動の振興	15
防犯・防災、安全安心な環境づくり	14
保健・健康に関するサービスの充実	13
コミュニティの活性化	9
公園の整備	7
団体や市民と行政との協働	7
環境共生に関する取り組みの充実	6
道路整備の抑制、自動車利用の抑制・マナー改善	6
地域ブランド、アイデンティティの強化	6
経済困窮世帯への支援(生活保護等)の適正化	5
その他	29

## 5 市政に対する総合的な満足度・行政機関としての信頼度

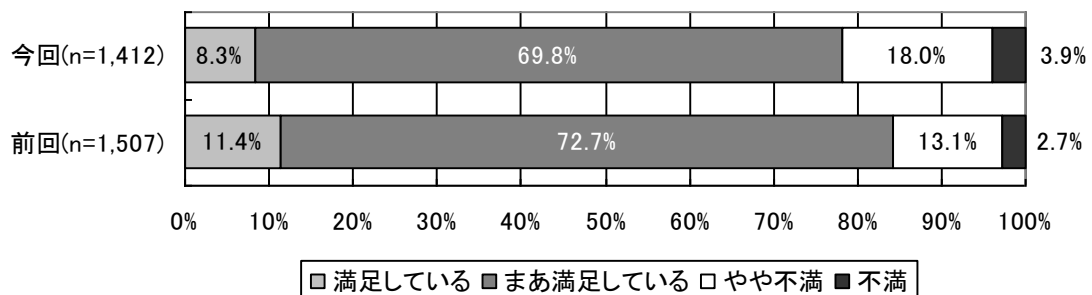
### (1) 三鷹市政への満足度

問 1 1 三鷹市政について、総合的にどの程度満足していますか。 あてはまるものを1つだけ選び、○印をつけてください。

三鷹市政への満足度は、「まあ満足している」の割合（69.8%）が最も多く、次いで「やや不満」（18.0%）、「満足している」（8.3%）の順となっている。「満足している」と「まあ満足している」の割合の合計値では約8割弱を占めている。

また、前回調査と比較すると「満足している」と「まあ満足している」の割合の合計値はやや低下している。

図表 IV-63 三鷹市政への満足度（単一回答）



注：無回答を除外した回答割合

## (2) 三鷹市政への満足度理由

問12 そのように思う理由をご記入ください。(自由回答)

### ① 満足している理由

問11で「満足している」、「まあ満足している」と回答した人がそう考える理由について、自由記入による回答内容を得た。その結果を類似意見ごとに整理すると下表の通りであり、市の政策全般がよいが最も多く、次いで三鷹市の職員の対応・雰囲気・業務への姿勢がよい、広報・広聴が充実している、市街地環境が良く整備されている、安心安全な環境が整備されている、その他行政サービス全般(福祉・医療など)が充実しているなどを指摘する意見が多く見られた。

図表 IV-64 三鷹市政に満足している理由(自由記入)

内容	類似回答件数
市の政策全般がよい	76
三鷹市の職員の対応・雰囲気・業務への姿勢がよい	59
広報・広聴が充実している	41
市街地環境が良く整備されている	35
安心安全な環境が整備されている	30
その他行政サービス(福祉・医療など)が充実している	25
公共施設が充実している	15
緑や自然環境が豊かである	14
適切な財政運営や市政・財政の透明化がなされている	13
教育環境が充実している	10
道路が良く整備されている	10
子育て支援が充実している	8
交通環境(電車・バス)が充実している	7
芸術文化環境が充実している	5
その他(または不明)	24
全般に満足している	268

## ② 不満な理由

問11で「やや不満」、「不満」と回答した人がそう考える理由について自由記入による回答内容を得た結果を類似意見ごとに整理すると下表の通りであり、子育て支援が不十分（待機児童・子育て環境・医療費）が最も多く、次いで道路・交通環境整備が不十分（道路が狭い・駐輪場が足りない等）、広報・広聴が不十分、行財政の改革や行財政の適切な運営がなされていない、その他行政サービス全般（福祉・医療など）が充実していないなどを指摘する意見が多く見られた。

図表 IV-65 三鷹市政に不満な理由（自由記入）

内容	類似回答件数
子育て支援が不十分(待機児童・子育て環境・医療費)	36
道路・道路環境整備が不十分(道路が狭い・駐輪場が足りない等)	24
広報・広聴が不十分	23
行財政の改革や行財政の適切な運営がなされていない	21
その他行政サービス全般(福祉・医療など)が充実していない	18
市の政策全般が悪い	17
公共交通が充実していない	16
三鷹市の職員の対応・雰囲気・業務への姿勢が悪い	16
公共施設の数・利便性が不十分	12
市街地整備の偏りなど地域格差が大きい	10
市税が高い	9
教育環境が良くない	9
自然への影響、低未利用地など都市基盤整備のあり方が良くない	8
安全性や街の美化など快適な市街地環境に関する取り組みが不十分	5
その他(または不明)	16
全般に不満	21

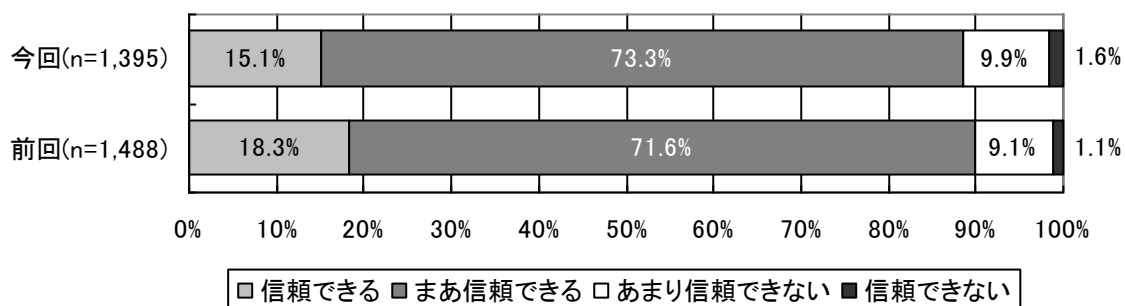
### (3) 三鷹市役所への信頼度

問 1 3 三鷹市役所は行政機関としてどの程度信頼できますか。あてはまるものを1つだけ選び、○印をつけてください。

回答者全体では「まあ信頼できる」の割合（73.3%）が最も多く、次いで「信頼できる」（15.1%）、「あまり信頼できない」（9.9%）の順となっている。「信頼できる」と「まあ信頼できる」の割合の合計値では約9割弱を占めている。

また、前回調査と比較すると「信頼できる」と「まあ信頼できる」の割合の合計値はわずかながら減少している。

図表 IV-66 三鷹市役所への信頼度（回答者全体）



注：無回答を除外した回答割合

#### (4) 三鷹市役所に期待すること

問 1 4 三鷹市役所に期待すること、ご意見・ご要望等がございましたらご記入ください。

調査の最後に、三鷹市役所に期待することについて自由記入による回答内容を得た結果を類似意見ごとに整理すると下表の通りであり、職員（市長・市議含む）の対応・雰囲気・業務への姿勢の改善が最も多く、次いで道路・道路環境の整備、子育て支援の充実、公共施設の充実・利便性の向上、自然環境、市街地環境の保全、整備（自然、景観、衛生、バリアフリーなど）、行財政運営の改善（組織改革、人材育成を含む）などを指摘する意見が多く見られた。

図表 IV-67 三鷹市役所に期待すること（自由記入）

内容	類似回答件数
職員(市長・市議含む)の対応・雰囲気・業務への姿勢の改善	65
道路・道路環境の整備	58
子育て支援の充実	54
公共施設の充実・利便性の向上	51
自然環境、市街地環境の保全、整備(自然、景観、衛生、バリアフリーなど)	42
行財政運営の改善(組織改革、人材育成を含む)	40
広報・広聴の充実	36
公共交通機関の充実	35
高齢者支援サービスの向上(介護・健康寿命延伸)	29
市議・職員の定数削減や給与の見直し	29
安全安心な環境作り(防犯、交通マナーの見直し等)	25
産業振興、経済活性化	24
教育の充実、改善(学校耐震化、小中一貫化など)	23
駐輪場の整備、自転車の適正利用	23
ごみ回収方法の改善、リサイクル	20
窓口サービスの充実(時間・場所拡大等)	19
開発やインフラ整備の見直し(外環道、開発区域の限定改善等)	19
医療の充実(健診、がん予防対策、医療施設の選択肢拡大等)	18
市税の減税	17
市民ニーズの施策への反映	17
喫煙対策の強化	10
福祉(障がい者・生活保護者)サービス・支援の推進	10
行政サービス全般の充実	8
その他	73



資料編

## 「第4次三鷹市基本計画策定に向けた市民満足度・意向調査」

三鷹市の施策に対するご意見をお聞かせください

日頃より市政にご関心をお寄せいただき、また、三鷹のまちづくりへご参加いただき、誠にありがとうございます。現在、三鷹市では、平成23年度に予定している第4次基本計画の策定準備を進めています。

このため、現在取り組んでいるさまざまな課題やまちづくりの進め方について、広く市民の皆様のご意見をうかがい、新基本計画の策定と、今後のより良い行政サービスの提供へ向けた仕組みづくりを検討するためのアンケート調査を実施いたします。

調査の実施にあたりましては、市内にお住まいの満15歳以上の方から、住民基本台帳をもとに無作為に3,500名を選ばせていただきました。

ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、広く市民の皆様のご意見を反映した市政運営のため、どうぞ最後までもれなくご回答いただき、貴重なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

平成23年1月

三鷹市長 

※この調査は無記名形式で行い、ご回答いただいたアンケート調査票から個人が特定されることはありません。また、結果はすべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆さまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。調査結果は、この調査の目的以外に使用することはありません。

※本調査の集計等は三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社に委託して行います。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご回答済の調査票は、同封の返信用封筒に封入のうえ、

**2月15日(火)** までにご投函ください。

\*本アンケート調査に関してご質問・ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

三鷹市役所 企画部企画経営課 企画調整係

〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号

【電話】 0422-45-1151 (代表) 内線 2150

【FAX】 0422-48-1419

【E-mail】 kikaku@city.mitaka.tokyo.jp

I. はじめに、あなたご自身についておうかがいします。

●以下の項目についてあてはまるものを1つだけ選び、番号に○印をおつけください。(F3を除く)

F1. 性別	1. 男性	2. 女性									
F2. 年齢	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代	6. 60代	7. 70代	8. 80代以上			
F3. 世帯の構成	同居しているご家族のなかで当てはまる方がいらっしゃいましたら、 <u>あてはまるものをすべて選び</u> 、番号に○印をおつけください。(あなたご自身は除きます)										
	1. 6歳未満の乳幼児	2. 小・中学生	3. 65歳以上の方	4. 1～3にあてはまる人はいない							
F4. ご自宅や職場等でのインターネット・メールのご使用状況	1. よく使っている	2. ときどき使っている	3. 使っていない								
F5. ご職業	1. 会社員	2. 専業主婦・主夫	3. 公務員	4. 学生	5. 自営・自由業	6. 無職	7. パート・アルバイト	8. その他( )			
F6. 居住地区	1. 井の頭	2. 牟礼	3. 北野	4. 新川	5. 中原	6. 井口	7. 上連雀	8. 下連雀	9. 野崎	10. 大沢	11. 深大寺
F7. 三鷹市にお住まいの年数	1. 3年未満	2. 3年以上5年未満	3. 5年以上10年未満	4. 10年以上20年未満	5. 20年以上30年未満	6. 30年以上					

## Ⅱ. 三鷹市での今後の定住意向についておうかがいします。

問1 あなたは三鷹市に住み続けたいと思いますか。あてはまるもの1つに○印をつけてください。

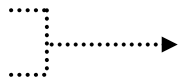
1. これからも住み続けたい

2. 当分は住みたい

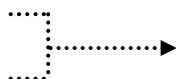
3. あまり住みたくない(機会があれば転出したい)

4. すぐにでも転出したい

5. わからない



問2へお進みください



問3へお進みください

問2 問1で「1. ずっと住み続けたい」、「2. 当分は住みたい」と回答した方におうかがいします。三鷹市に住み続けたいと思う理由について、あてはまるものをすべて選び、○印をつけてください。(回答後、問4にお進みください)

1. 住環境が良い

2. 交通の便が良い

3. 自然環境が良い

4. 教育環境が良い

5. 文化的な環境が良い

6. 買い物などに便利

7. 公共施設が充実している

8. 近隣の人間関係が良好である

9. 長年住んでいて愛着がある

10. 持ち家がある

11. その他

(具体的に: )

問3 問1で「3. あまり住みたくない」、「4. すぐにでも転出したい」と回答した方におうかがいします。三鷹市に住み続けたくないと思う理由について、あてはまるものをすべて選び、○印をつけてください。

1. 住環境が悪い

2. 交通の便が悪い

3. 自然環境が悪い

4. 教育環境が悪い

5. 文化的な環境が悪い

6. 買い物などに不便

7. 公共施設が利用しにくい

8. 近隣の人間関係が良好でない

9. 住宅の都合で

10. その他

(具体的に: )

### Ⅲ. あなたご自身の地域活動への取り組みについておうかがいします。

問4 あなたが地域で取り組んでいる活動について、あてはまるものを1つだけ選び、○印をつけてください。

- |                                    |   |              |
|------------------------------------|---|--------------|
| 1. 既に活動に取り組んでいる .....              | → | 問5へお進みください   |
| 2. 今は活動していないが、今後取り組みたいと考えている ..... | → | 問5・6へお進みください |
| 3. 活動していない .....                   | → | 問6へお進みください   |

問5 問4で「1. 既に活動に取り組んでいる」、「2. 今は活動していないが、今後取り組みたいと考えている」と回答した方におうかがいします。

現在取り組んでいる活動、または今後取り組みたいと考えている活動について、あてはまるものをすべて選び、○印をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 趣味・スポーツなどの <b>サークル活動</b>                   |
| 2. 市民向け講座の講師などの <b>生涯学習活動</b>                 |
| 3. 子どもの登下校時の見守りや安全安心・市民協働パトロールなどの <b>防犯活動</b> |
| 4. 自主防災組織や各防災機関などの <b>防災活動</b>                |
| 5. 歩道脇や公園の花壇の管理などの <b>緑化推進活動</b>              |
| 6. 住まいの周辺や公道などの <b>清掃活動</b>                   |
| 7. リサイクルや省エネルギー対策などの <b>環境保全活動</b>            |
| 8. 高齢者や障がい者の自立支援や生活支援などの <b>福祉活動</b>          |
| 9. 子育てボランティアやファミリーサポートなどの <b>子育て家庭支援活動</b>    |
| 10. 学校支援や青少年団体の指導などの <b>教育・青少年育成活動</b>        |
| 11. 町会・自治会や住民協議会の行事に参加するなどの <b>地域コミュニティ活動</b> |
| 12. その他(具体的に: )                               |
| 13. 特になし                                      |

問6 問4で「2. 今は活動していないが、今後取り組みたいと考えている」、「3. 活動していない」と回答した方におうかがいします。あなたが今後、様々な地域の活動に参加する場合、どのような条件が必要になりますか。あてはまるものをすべて選び、○印をつけてください。

- |                              |
|------------------------------|
| 1. 特に必要な条件はない                |
| 2. 活動に関する情報提供の充実             |
| 3. 誰もが平等な立場で参加できる条件や雰囲気      |
| 4. 仕事をしながらでも参加しやすい曜日や時間帯への配慮 |
| 5. 仕事をしながらでも参加可能な軽度の時間的負担    |
| 6. その他(具体的に: )               |

**IV. 市政に対する満足度と、今後の取り組みの重要性等についておうかがいします。**

問7 あなたが生活するうえで、次のそれぞれの項目について、どのようにお感じになっていきますか。  
 A欄（満足度＝各施策の取り組みに対して満足を感じている程度）、B欄（重要度＝各施策の取り組みに対して重要と思う程度）の各々について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、○印をつけてください。  
 なお、わからない場合には、空欄にしてください。

分野	記号	項目	A欄(満足度)					B欄(重要度)				
			満足	まあ満足	ふつう	やや不満	不満	重要	まあ重要	ふつう	ではあまり重要	重要ではない
○ 世界に開かれた平和・人権のまちをつくる												
	0	(例)		○							○	
	ア	国際化の推進 (国際化に対応する教育の推進/国際交流活動の推進/外国籍市民向けの情報提供施策の充実)										
	イ	平和・人権施策の推進 (平和教育・平和事業の充実/人権意識の総合的な啓発/平和交流の推進)										
	ウ	男女平等社会の実現 (男女平等参画条例の推進/審議会等の女性委員比率の向上/女性交流室の整備・充実)										
○ 魅力と個性にあふれた情報・活力のまちをつくる												
	エ	情報環境の整備 (情報通信網の整備・活用/電子自治体の構築/地域社会の情報化の推進)										
	オ	都市型農業の育成 (新たな都市農地・農業保全策の検討・推進/農産物ブランド化の支援/交流事業の推進(農業祭等))										
	カ	都市型産業の育成 (都市型産業の誘致・支援/都市型産業経営基盤の強化/SOHO事業者(小規模・個人事業者)への支援)										
	キ	商業環境の整備 (商店街活性化への支援(買物環境の改善)/魅力ある商業空間の創設/観光振興と農工商連携事業への支援)										
	ク	消費生活の向上 (消費者相談・啓発・情報提供の充実/食品の安全性の確保に向けた情報提供/就職面接会の実施)										
	ケ	再開発の推進 (三鷹駅前広場の整備/駐車場・駐輪場の整備/民間再開発事業の支援)										

分野	記号	※A、Bについてはそれぞれお考えに近いものを1つずつ選び○印をつけてください。 ※わからない場合は、空欄にしてください。	A欄(満足度)					B欄(重要度)				
			満足	まあ満足	ふつう	やや不満	不満	重要	まあ重要	ふつう	ではない	あまり重要ではない
○ 安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる												
	コ	安全で快適な道路の整備 (幹線道路の整備/狭あい道路の拡幅など生活道路の整備/歩道の拡幅や段差の解消などバリアフリーの道路づくりの推進)										
	サ	緑と水の快適空間の創造 (公園や緑地の改修・拡充/丸池の里などのふれ合いの里・市民の広場の整備/生け垣化や屋上・壁面緑化などの緑化の推進)										
	シ	住環境の改善 (都市機構・都営住宅の建替えの推進/公共施設や店舗などのバリアフリー化の推進/地区計画制度等の活用)										
	ス	安全安心のまちづくり (安全安心・市民協働/パトロールの推進/地域安全マップの配布・活用/交番・駐在所の増設要請)										
	セ	災害に強いまちづくりの推進 (自主防災組織を核とした防災コミュニティの育成/公共施設の防災拠点化/危機管理体制の強化)										
	ソ	都市交通環境の整備 (コミュニティバスの運行/駐輪場の整備や違法駐車対策/交通安全講習会などの実施)										
○ 人と自然が共生できる循環・環境のまちをつくる												
	タ	環境保全の推進 (公共施設の省エネルギー対策の推進/公害に関する情報提供の充実/環境学習・啓発の推進)										
	チ	資源循環型ごみ処理の推進 (家庭系ごみの減量・資源化の推進/ごみ処理総合計画2015の改定/新ごみ処理施設の整備)										
	ツ	水循環の促進 (水道施設の整備/雨水と汚水を分流する方式の下水道の拡大による、合流式下水道の改善/雨水浸透ますの設置)										
○ 希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる												
	テ	地域福祉の推進 (福祉サービスの総合的な相談体制の整備と情報提供/地域ケア事業の推進/心のバリアフリー啓発への取り組み)										
	ト	高齢者福祉の充実 (介護保険などの相談体制の整備と情報提供/高齢者の生きがい活動の充実/介護保険事業の推進)										
	ナ	障がい者福祉の充実 (障がい福祉サービスの充実/相談支援体制の充実/就労支援など自立生活に向けた支援の充実)										
	ニ	生活支援の充実 (自立支援事業の拡充と生活保護の適正実施/年金の加入促進や年金制度の改善/国民健康保険制度や高齢者医療制度の充実)										
	ヌ	健康づくりの推進 (健康・保健に関する総合的な相談の充実/生活習慣病予防の推進/市民参加による健康な地域づくり活動)										

分野	記号	※A、Bについてはそれぞれお考えに近いものを1つずつ選び○印をつけてください。 ※わからない場合は、空欄にしてください。	A欄(満足度)					B欄(重要度)				
			満足	まあ満足	ふつう	やや不満	不満	重要	まあ重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない
○ いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちをつくる												
ネ		子どもの人権の尊重 (子どもからの相談体制の充実/いじめ・不登校への対応/子どもの居場所づくりと安全の確保)										
ノ		子育て支援の充実 (子育て相談事業の拡充/保育園サービスの充実/一時保育や延長保育など保育内容の充実/児童館・学童保育所の充実)										
ハ		魅力ある教育の推進 (コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の推進/教育内容の充実/子どもの状況に応じた教育支援の充実)										
ヒ		安全で開かれた学校環境の整備 (教育環境の整備/学校施設の耐震補強工事の実施/地域子どもクラブ事業の充実)										
○ 創造性と豊かさをひろげる生涯学習・文化のまちをつくる												
フ		生涯学習活動の推進 (三鷹ネットワーク大学の充実/市民ニーズを反映した学習機会の提供/生涯学習の拠点整備の推進)										
ヘ		図書館活動の推進 (ICタグ導入による効率的運営と利用者サービスの向上/蔵書冊数の拡大、蔵書内容の拡充/コミュニティ・センター図書室との連携)										
ホ		市民スポーツ活動の推進 (地域住民により自主的に運営される総合型地域スポーツクラブの設置/健康づくりと連携した生涯スポーツの推進/健康・スポーツの拠点整備の推進)										
マ		芸術・文化のまちづくりの推進 (アニメーション美術館及び星と森と絵本の家の運営/芸術文化活動への支援/地域文化財の保護・活用)										
○ ふれあいと協働で進める市民自治のまちをつくる												
ミ		コミュニティの展開と協働のまちづくりの推進 (コミュニティ施設の整備/市民協働センターの運営/NPO等の市民活動の支援)										
ム		「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立 (自治基本条例の推進/行政組織の簡素化、効率化の推進/情報公開・情報提供の推進)										

問 8 記号ア～ムの施策のうち、今後最も優先して実施すべき項目を3つ選び、該当する項目の記号を記入欄に記入してください。

(例)	最も優先して実施すべき項目	最も優先して実施すべき項目	最も優先して実施すべき項目	最も優先して実施すべき項目
	ア			



## V. 今後重点的に取り組むべき課題についておうかがいします。

問9 三鷹市では、下記の課題を認識し、これらの課題解決に向けて中長期的な視点をもって重点的に取り組んでいます。このうち、**今後も引き続き重点的に取り組む必要があると思うものをA～Mの中からすべて選び、記号の左欄に○印をつけてください。**

### A. 成熟した都市の質的向上を目指す「都市の再生」

- ◇東京多摩青果(株)三鷹市場跡地を活用した総合スポーツ施設を含む新川防災公園(仮称)の整備や、防災公園に合わせて公共施設を集約整備する、**健康・スポーツ・防災拠点としての市民センター周辺地区整備事業**
- ◇三鷹中央学園第三小学校及び鷹南学園第五中学校体育館の建替えを含む**学校施設の耐震化の推進**や、エアコン設備の段階的導入など**教育施設的环境整備**
- ◇公会堂のリニューアルなど、施設機能や利便性の向上及び施設の長寿命化を図るための**計画的な公共施設の維持保全**

### B. ともに支えあう地域社会を生み出す「コミュニティ創生」

- ◇コミュニティ住区を基盤として、住民協議会をはじめとする地域の市民・関係団体等が連携し、協働して取り組む**地域ケアネットワーク事業の拡充**や、高齢者や障がい者など、災害時の要援護者を支援する地域サポートシステムの確立に向けた**災害時要援護者支援事業**
- ◇中学校区を単位として全市展開されている、保護者や地域の住民が参画する**コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の充実と発展**
- ◇町会自治会とNPOの連携など、地域の課題解決に向けた先導的な活動を支援する「**がんばる地域応援プロジェクト**」

### C. 市民の命、暮らしを守る「セーフティネット」

- ◇生活・就労相談や生活資金貸付等の**低所得者・離職者への支援**や、金銭管理や健康管理支援、就労支援等の**生活保護受給世帯の自立支援の推進**など、一定の所得以下の方が安定した生活を確保するための取り組み
- ◇景況変化の影響を受けやすい中小企業者の経営を支援する**緊急資金融資あっせん事業**や、東京都と連携した**緊急雇用創出事業**の実施
- ◇市内商業の継続と活性化を支えるための**むらさき商品券事業**や**買い物支援**

### D. 持続可能な都市環境を創出する「エコシティ」

- ◇ごみの排出抑制や資源の循環・再生など、**ごみの減量化・資源化の推進**
- ◇太陽光発電等の新エネルギー導入をはじめとする先導的環境活動に対する支援など、CO<sub>2</sub>の削減や省エネルギー対策を推進する**地球温暖化対策への取り組み**
- ◇市役所庁舎の複層ガラス化やLED照明の設置など、**スーパーエコ庁舎の推進**や**ISO14001の取り組み**

### E. 安心して子どもを育てるための「子育て支援」

- ◇公立保育園の弾力運用による定数の拡大や、公有地を活用した民間認可保育園の誘致などの**待機児解消策**
- ◇子育て世帯の医療費負担を軽減するための**乳幼児及び義務教育就学児医療費助成の充実**
- ◇保育環境の改善や質の向上を図るための**学童保育所の整備拡充**

### F. いつまでも元気に暮らせる「健康長寿社会」

- ◇母体や胎児の健康を確保するための**妊婦健診の公費負担拡大**や、がんの早期発見・早期治療を促進するための**がん検診の拡充**
- ◇住みなれた地域で安心して暮らすための、各住区に設置した**地域包括支援センターの充実**
- ◇良い生活習慣を身につけ、疾病の早期発見・早期治療に向けた「**健康寿命**」**延伸のための健康づくり**

**G. まちの活力、にぎわいをもたらす「地域活性化」**

- ◇地域経済の活性化や雇用の創出に向け、産業と生活が共生し、創造性や付加価値性の向上を目指す**都市型産業の育成や誘致、三鷹駅前再開発の適切な支援、商店街の振興**
- ◇市立アニメーション美術館(三鷹の森ジブリ美術館)や太宰治文学サロンなど、**地域資源を活用した観光振興**「住んでよし、訪れてよしのまち 三鷹」の推進
- ◇三鷹PR大使Poki(ポキ)や、特産のキウイを使用したワイン・お菓子の開発など「**三鷹ブランド**」の創出や、**農商工連携の推進**

**H. 快適な都市空間を創出する「バリアフリー」**

- ◇連雀通り整備の推進や自転車専用道の整備など、交通混雑緩和や地域交通円滑化に向けた**道路整備**
- ◇既設歩道の段差解消、電柱の移設等による**歩行空間の整備**
- ◇みたかバスネット(コミュニティバス)の推進による**交通不便地域の解消**

**I. 心安らかに暮らせる「安全安心」**

- ◇安全安心市民協働パトロールの充実や、地域安全マップの活用などによる**防犯力の向上**
- ◇防災関係機関の連携訓練強化や、自主防災組織などの**防災活動の充実**
- ◇地震や浸水などの自然災害や、新型インフルエンザなどの感染症に対する**危機管理体制の構築**

**J. ふるさとへの愛着を深める「風景・景観づくり」**

- ◇3つの里(牟礼・丸池・大沢)の整備に加え、東京外かく環状道路の中央ジャンクション蓋かけ部分を活用した北野の里(仮称)づくりに向けた取り組みなど、**花と緑のまちづくりの推進**
- ◇自然やまちなみ、建造物の保全や、良好な住環境を整備するための**地域特性を生かした風景の創出、市街地の形成や、都市農地の保全**に関する取り組みの強化
- ◇大沢の里水車経営農家の新車(しんぐるま)動態保存や大沢二丁目古民家の復原整備など、**地域文化財の保護・活用**

**K. 生涯現役であり続けるための「学びの場」**

- ◇「民学産公」の知的資源を活用した三鷹ネットワーク大学の講座の充実や協働研究事業の推進
- ◇生涯学習など**多様な学習機会の提供**や、文化の薫り高い**芸術文化の振興**
- ◇ICタグの活用による利便性の向上や、**地域の情報拠点としての図書館サービスの充実**

**L. 健全な財政基盤を強化する「行財政改革」**

- ◇職員の定数管理、適正配置及び給与の見直しなど、**組織の簡素化、効率化**
- ◇自校方式による給食調理業務の委託化など**民間活力の活用**
- ◇市税や各種利用料等の収納率の向上による**市歳入の確保**

**M. A～Lに重点的に取り組む課題はない**

問 10 問9の重点課題に加え、今後三鷹市が重点的に取り組む必要があると思う施策があれば、ご記入ください。

VI. 市政に対する総合的な満足度・行政機関としての信頼度についておうかがいします。

問 11 三鷹市政について、総合的にどの程度満足していますか。あてはまるものを1つだけ選び、○印をつけてください。

1. 満足している      2. まあ満足している      3. やや不満      4. 不満

問 12 そのように思う理由をご記入ください。

問 11 の理由：

問 13 三鷹市役所は行政機関としてどの程度信頼できますか。あてはまるものを1つだけ選び、○印をつけてください。

1. 信頼できる      2. まあ信頼できる      3. あまり信頼できない      4. 信頼できない

問 14 三鷹市役所に期待すること、ご意見・ご要望等がございましたらご記入ください。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ **2月15日(火)までに** ご投函ください。

第4次三鷹市基本計画策定に向けた  
市民満足度・意向調査報告書

平成23年3月発行

発行 三鷹市  
調査委託 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社  
編集 三鷹市企画部企画経営課  
〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号  
電話 0422-45-1151（代表）